臺灣日日新報 夕刊
十一月三日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局 基隆市義重町
臺中支局 臺中市寶町
臺南支局 臺南市錦町
花蓮港支局 花蓮港街入船町
大阪支局 大阪市西區靭南通四丁目（ユタカビルディング內）
東京支局 東京市京橋區銀座西五丁目

支那の滅亡にあらず 興隆こそ帝國は希望
近衛首相聖戰を闡明

（寫眞は近衛首相）

【東京三日發同盟】近衛首相は三日午前九時十分より十五分間に亘りJOAKのマイクを通じて政府声明の內容を布衍して帝國の向ふところを明確に說き聖戰の目的達成のため時局に對する國民のより深き理解と認識とを要望した放送をなした、內容左の通り

本日茲に明治節を迎へ 明治大皇の聖德を偲び奉るに際し 天皇の御事業たる東洋平和の確立に關し政府の所見を闡明するは私の光榮とする所である

今や廣東陷落 に引續いて支那内地の心臟漢口も亦われが有に歸し近代支那の全機能を支配する七大都市の全線を抱擁する廣大なる地區即ち所謂中原は全く日本軍の掌中にあるので中原を制するものは即ち天下を制す、蔣政權は事實に於て一地方政權に顚落して了つたのである、日本は一方において外部からの干涉を排擊するに足る十分の强靱なる戰鬪力を保留しつつ悠々綽々として、この戰果を獲得したのである、これ偏へに陛下の御稜威の下、忠勇なる將兵の奮鬪によるものであつて日本國民の感激は比類なきまでに高潮したのである、この輝かしき戰果を思ふに就ても國民の感謝はまづ何よりも數万の戰歿者と負傷者とに向つて捧げられねばならぬ、我々はこの尊き犧牲に對して二つの義務を感ずるのである、第一は之等

犧牲者の志を 繼いで戰ひの目的を飽くまで貫き通すことである、第二はこれ等犧牲者の遺家族に對しこれに酬ゆることを忘れてはならぬといふことである、今や支那を如何樣に處理するともその鍵は全く日本の手にあるのである、然し乍ら我が日本の眞に希望するところのものは支那の滅亡にあらずして支那の興隆にある、支那の征服に非ずして支那との協力にあるのである、日本は東洋人としての自覺に目醒めたる支那國民と相携へて眞の安定せる東亞の天地を築かんとすることを欲するものである、實に支那の民族的情熱を認識し支那の獨立國家としての完成を必要とすることにおいて日本程切實なるものはないのである、等しく東亞に相隣せる日本と滿洲と支那との三大國が各自の個性を存分に生しつつ東亞保全の共同使命の下に固き結合をなすべき關係にあることは眞に歷史の必然である、然るに日支兩國の間におけるこの理想の實現が國民政府の謬れる政策のために阻止せられたることは獨り日本のみならず全東亞のために遺憾の極みである、抑國民政府の政策の基調は歐洲大戰後の反動期における一時の風潮に便乘したる淺薄のものであつてこれは斷じて

支那國民本來 の良知良能の根ざしたるものではなかつたのである、殊に政權維持のためには手段を選ばず支那の共產化並に植民地化の勢ひを激成して顧みなかつたことは新支那建設のために身命を賭して斃つた幾多愛國の先輩に對する反逆であると言はなければならぬ、これ日本が東亞における二大民族が同文相討つの悲劇を演ずるを欲せざるに拘らず猶且つ蔣政權打倒のために矛を把つて起つに至つた所以である、日本は今や支那の覺醒を望んで支那における先覺愛國の士は速かに支那をして本來の道統に復歸せしめ東亞の支那を守るの東亞共同の使命遂行のために奮起すべきである、既に北京南京には東亞の機運勃々たるものあり、また蒙疆には蒙古復興の氣が漲つてゐるのである

五千年の永き 歷史を通じ幾度か世界文化史上に巨火を点じたる支那民族はその偉大性を發揮し新東亞建設の大業を分擔することにより世界文化に新なる光輝を添へ祖先に恥ざる歷史を飾るべきである、國民政府の幕もこの支那民族本來の精神に立返り從來の政策と人的構成を改め全く生れ變る一政權として支那再建に來り投ずるにおいては日本は固よりこれを拒むものではないのである、世界各國はまたこの東亞における新情勢の展開に對し明確なる認識を持つべきである、從來支那の天地が帝國主義的野心に基く列强角逐の犧牲となり常にその平和と獨立を脅威せられつつありしことは歷史に照し明白である、日本は今日以後かくの如き事態に對し根本的修正の必要を認め正義に基く東亞の平和態勢を確立せんことを要望

若し列國にして帝國の眞意を理解しこの東亞の新情勢に則應してその政策を講ぜんとするにおいては帝國は東洋平和のためにこれと協力することを否むものではないのである、日本は既に

共產主義と闘 ひ殲さんとする熱意を有することは世界周知の事實である、コミンテルンの企圖する所は東洋の赤化であり世界平和の攪亂である、日本は蔣政權の所謂『長期抵抗』の背後に妄動する赤化の根據に向つて斷乎これが絕滅を期するものである、幸にして防共の盟邦ドイツ及びイタリーは日本の東亞における意圖に共感し今次事變に際し兩國の寄せたる精神的援助が我が國民を鼓舞するところ大なるものありしは我々の深く多とする所である、我々は事變を通じこの盟約を愈々强化する必要を痛感するのみならず要は現下の世界に必要なるは眞に公正なる基礎の上に平和を築くことである、個々の諸原則が進んで共通の世界秩序の下に世界秩序の再建に協力せんとするものである、事實上

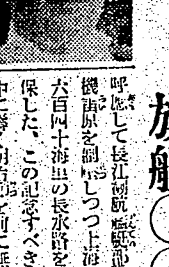
不均衡なる 現狀維持を欲し硬化し固定化する所にあつたとは否むべくもない、聯盟規約の如き國際條約がその權威を失墜したことは實にこの不合理にその根本原因があるのである、國際正義をして一個の美文たるに止まらしめず通商、移民、資源、文化など人間生活の各部門に亘り之を綜合したる見地に立脚し現實に則應しつつ歷史の發展に並行する新平和態勢が創造せられねばならぬのである、而して以上諸條件を完備することが現下の一般危機を克服する唯一の手段であることを確信するものである

我が皇室の 御稜威あらせらるる所が常に東洋永遠の平和確立に存することを拜察し奉る時吾等臣民たるものは遠大な使命の宣揚つ大なるに感激せざるを得ないのである、今や日本國民は新しき東亞の建設を擔當すべき日本は今やその國民生活の全分野において新らしき創造の時代に入つたのであり、この意義において眞の戰ひは今初まつたのである、眞に偉大なる歷史的國民たらん爲には我等は上下一致固き信念と決意とをもつて內外の難局を征服し新秩序建設に邁進しなければならぬのである

廣東の支那機關 全部梧州に移轉

【香港二日發同盟】支那側の情報によれば廣東省の中央直轄各機關は全部廣西省梧州に移轉した

及川司令長官 堂々漢口に入城
旗艦〇〇に搭乘して



【漢口二日發同盟】全世界の視聽を集めたわが武漢攻略の偉業は全く成つた、聖戰一年有餘陸に空に呼應して長江溯航〇〇艦隊は流機雷原を掃蕩しつつ上海、漢口間六百四十海里の長水路を完全に確保した、この記念すべき歷史的日を前に明治節を前に無敵支那方面艦隊司令長官及川中將は二日午後堂々漢口入りを爲した、この日長江上は折柄の霧雨に煙り朦朧とし微風に檣上にあげられた中將旗や軍艦旗が心良く靡へる、午後一時半節前漢口海面に先着されつつ及川中將搭乘の旗艦〇〇は軍艦〇〇を從へ威容堂々入城され艦隊と共に長江に浮けのした元漢口海軍頃在への近藤指揮官を始め陸上各陸、海軍部隊長海軍武官と挨拶を交はした（寫眞は及川司令長官）

廣東の自衛團 既に廿團體
二日迄に團員六百

【廣東二日發同盟】廣東市內の民衆自衛團は市民の自覺とともに續々結成せられるに至り二日までに既に二十團體團員六百を算へるに至つた

廣東攻略戰の敵の損害

【廣東二日發同盟】廣東攻略戰に於て二日までに判明せる敵の損害は第百五十一師が數百名を遺すのみで殆ど殲滅され、第百五十八師は半數以下、獨立第二十旅は僅か二百人位を遺すのみである、尚〇〇部隊正面、野藤、馬淵、竹下、長谷川、雨宮、川崎、吉村の諸部隊に依つて受けた敵の損害は捕虜八百、遺棄死體九千、死傷數二万五千である

訂正 政府聲明の記事中『人的構成を改替』とあるは『人的構成を改替』の誤りに付き訂正

無絃琴

所うすれば、ああ成り、ああすれば斯うなる。國際聯盟が、加盟國に對し日本への經濟ボイコット勝手たるべし——といふ制裁規程を掲げ出したばかりに、今度改めて日本から最後の絕緣狀を突き付けられた。ああしたので斯うなつたのである▲人情味のある日本人は、國際聯盟から先に脫退はしても、政治問題を離れた社會文化問題では今日まで金を遣つて協力を續けて來たのである。けれども先方が、ああ出た以上は斯う出ざるを得ない。これで長い間のゼネバとの關係も、全く御破算になつたわけだ▲ところで唯一つ問題として殘るかも知れぬのは太平洋の委任統治領の件だ。聯盟一味などの間では日本が聯盟に入つてゐるからアノ南洋群島の統治を任せられたので完全に脫退した以上、返還すべきだ……などと吠え出すかも知れぬからだ、現にゼネバからは然ういふ電報が打電され、これに對し米國がどんな態度に出るか……など嫌がらせの放送をしてゐるやうに▲だが、日本の態度は初めから決つてゐる——あの南洋群島は、歐洲大戰中、わが帝國海軍が南洋一帶のみでなく地中海方面にまで出動し大きな犧牲を拂つて協力した代償なんだ。"返還"などといふのはあの當時一寸言へないので"委任統治"とした迄のことだ。この本來の事情が判らぬなら、ウイルソンの墓にでも訊いてみるが宜しい。

國際聯盟との協力 帝國は一切斷絕
事務總長に通告文

【東京二日發同盟】國際聯盟理事會は九月三十日支那政府の要請に基き規約第十六條の對日適用を採擇したが帝國政府においては之をもつて帝國に對する不當干涉たるのみならず、惡意ある敵對と認め今後聯盟との關係を一切斷絕することに決し、各種國內的手續を進行中のところ二日樞密院本會議の決定を見、御裁可を經たので同日付をもつて天羽駐瑞西公使兼帝國事務局長よりアブノール聯盟事務總長に對し左の如き通告文を通達した、これにより今後聯盟の各種委員會中委任統治委員會、阿片諮問委員會、社會問題諮問委員會よりは帝國代表を、また常設委任統治委員會、學藝協力委員會、阿片中央委員會、經濟委員會、保健委員會よりは個人的資格において協力中の邦人委員又は幹事委員を引揚げしめ、さらに東洋傳染病情報局、勞働機關、常設國際司法裁判所との協力をも一切終止する譯である

通告文

本官は帝國政府の訓令に依り九月三十日國際聯盟理事會が聯盟規約第十七條第三號に基き第十六條の規定は帝國に適用せられ得べしとする報告を採擇したる結果新に國際聯盟との間に發生したる事態に鑑み、帝國は國際聯盟規約に基き設置せられたる諸機關に對する協力を終止することに決したる旨茲に貴下に通告するの光榮を有す

聯盟は失望落膽

【ゼネバ二日發同盟】帝國政府の聯盟との協力終止の通告は二日アブノール聯盟事務總長の許に達したが聯盟部では今回の日本の決定に失望のやうで日本の再考を求める旨左の如く語つた

聯盟が規約第十六條を日本に對して適用したのは聯盟國が各々個別的に適用するといふ意味で全聯盟國が共同的に對日制裁を行ふものではない、從つて對日制裁は事實上は效力のないものであるから日本がこの問題を再考することを望むものである

英伊協定の發效
英下院で動議通過

【ロンドン二日發同盟】英國下院は二日午後本會議を開きチエンバレン首相より提議した英伊協定を發效せしめんとする政府の方針を歡迎するとの動議を提出した、而して右動議の是否の可否を表決に附した結果多數をもつて同動議は可決せられた、かくて四月十六日成立し英伊兩國により調印されてゐた英伊協定は全く發效の運びとなつた

收支概算の原案を可決
日本發送電委員會で

【東京二日發本社特電】日本發送電設立委員會特別委員會の小委員會は二日興銀で開催したが、各務委員長以下寶來興銀總裁、池尾日消社長等各委員の外に遞信省側大和田電力管理局長、阪井同次長以下關係官出席、遞信省側より收支概算原案に對し詳細なる說明あり、之に對し各委員より種々質問あつた結果何れも滿足の意を表して原案を可決した、即ち

右收支概算要項は大體總收入二億七千万円、總支出一億一千万円、差引利益六分の割（第五年度は年七分となつて居り、右の中總收入は電力供給料金をキロ當り一錢八厘弱として推算し、又總支出は水力發電を基準として推算したるものと云はれ、更に支出中の重要項目たる火力發電所用石炭引當價格は商工省の全國石炭統制價格を基準として約七、八千万円見當を計上したる事は同社經營の基礎を堅實ならしめるものとして各委員に極めて安當なりとの感を與へた 尚右原案は來る九日の特別委員會に報告の上正式決定を見る筈である

その日その日

"東亞再建"の段階において、永久に記念すべき三日の日本政府の声明——支那民衆にも亦國民政府の要人にも、讀ませたい
○
一つの號令下に全國民の奉祝、全國民の万歲、全國民の熱意かくも步調の揃つた全國民の熱意は、[illegible]
○
二千六百九十八年の菊の香も高い明治節が、ああまで元氣の程に、國民が張り切つたのも無理
○
蒲圻縣城を拔いて更に粵漢線に沿ひ南下すれば、有名な湘江の湖廣には監獄もある。皇軍の進擊は、誠にも敵にも——
○
日く附きの國際聯盟と一切の腐れ縁を斷ち切つて、國民もサバサバするだらう。同時にコレは、舊倍的イデオロギーへの絕緣

本日夕刊二頁

堅壘・蒲圻縣城の一角に我軍突入
頑敵と大激戰を交へ

【蒲圻城外にて二日發同盟特派員】頑强なる敵の抵抗を排除しつつ一路粵漢線を南下した寺垣部隊は二日朝來蒲圻東方に進出攻擊を續け正午には早くも陸水右岸に迫つたが堅固なる陣地に據つた蒲圻城防備の頑敵は前面陸水の流れを楯に小癪な抵抗を示しつつあり彼我の銃砲聲は朝來絕間なく續いて大激戰を交へつつあつたが午後七時敵は遂に浮足立ちわが部隊は蒲圻の一角に突入敵陣地は大混亂を呈してゐる

大畈市、小嶺を占領

【柏墩二日發同盟】陽新西方富水河畔慈口鎭を占領した宮崎部隊は敗敵を追つて富水河畔を西進二日午後通山東北五里の大畈市を占領した、又咸寧より南進を續ける宮崎、木村兩部隊は二日正午頃敵廿二師が死守する通山、咸寧街道の要衝小嶺（咸寧東南方七里）を占領更に南方に殺到中である

嘉魚縣城の陷落目睫

【咸寧二日發同盟】田島快速部隊は咸寧西方湖南岸を進擊二日午後四時牛士里附近に進出し長江岸の要衝嘉魚縣城まで僅か一里に迫りその陷落は時間の問題となつた

寫眞 一、武漢行營前に於ける皇軍の萬歲 二、德安市街の殘敵掃蕩 三、粵漢線遮斷の田島部隊の萬歲

新しき秩序 (34)
芹澤光治良作　小林秀恒畫

波紋（二）

次郎の手紙——

手紙を書かうとして、ペンを持つては止め、持つては止めて、もう半年になります。父上に宛てたり、母上に書かうとしたりして、漸く君に書けばよかつたと氣付いて、學校宛に出すことにしました。突然僕の手紙が官邸にまひこんで、父上にご迷惑をかけては申譯ないから、ゆるして下さい。

前置けぬく。云ひたいことが一ぱいだ。東京の家の樣子や父上の御活躍のほどは、この數年間遠く離れてゐても、可成りよく知つてをります。僕のことも御聽に申上げれば、あれから北京に秘かに逃れて來てゐた。

北京の實業家王氏の家庭教師をしながら、支那語を勉强し、支那について研究してをりました。三年目に北支事變が勃發した。王氏一家は南方へ避難したが、僕は北京にのこつて、じつくり、北支事變から支那事變による經過を注意してゐた。

その間に僕の思想も變つた。進化したと云ひたいが、今は變化したとしておく。手取り早く結論だけを言けば、お國のため、日本民族のために、生命をなげ出して働かうと決心した。そして、新政府のもとで目立たないやうに任務を果してゐる。その点父上にも安心してもらへると思ふが、立派な仕事の土產を持つて歸る日までは父上には內緖にしてゐて欲しい。父上にはじかにお會ひして、僕の口からお話して、うんと喜んでもらひたいから、僕も父上に一刻も早く會ひたいのを耐えて、暫らく辛抱して、過去の罪を詫び、父上の息子らしく恥ずにお會ひしたいと念じてゐる。そして、その日もさう遠くないと思ふ。君も喜んでくれると思ふ。

父上や母上に孝行してやつていただきたい。そして、僕には兩親の日常生活の報告をしてくれないか。不幸を積んだために近頃御二人のご健康が氣に掛つてならない。おそばにゐるのは君だけだから、よく細かな注意して、孝養をつくしてもらひたい。今になつてこんな風に書く僕を、君はきつと嗤ふだらうが、淚ぐんでこの手紙を書いてゐる。僕も藉士鄰君に遺言のつもりで報告するから、君も必ず兩親の生活報告をよこして下さい。

中橋君との自由度い話も知つてゐるよ。彼は君の良人として申分ない男だから、愛してやり給へ。僕も直子のやうな愛人が欲しくなつた。君を犧牲にするのではない。大陸におちた一粒の日本の麦となる決心をした今日、心を温くしてくれる愛人がつくづく欲しいものだ。男つてそんなに可愛い坊ちやんのところがあるから、中橋がおすましやでも、赤坊だと思つて怒れずに扱へばよい……

直子は、兄の手紙の文句が斷片的にしか頭にはいらなかつたが、兄の傳へようとするこまやかな氣持が、油のやうに胸に沁みわたつた。

——お兄さまは變られた。これで、お父さまもご安心なされる。お母さまもお喜びになれらう。

直子はそこまで讀んできて、さう手巾で淚を拭つたが、ふと先生の好奇心に燃えた目に氣付いて、手紙を下においた。

「先生にも見せていただけますね」

春山女史はさう珍しい微笑をしたが、直子は敏感に顏を硬張させて、睨むやうに目を据えた。

「どうしてそんなにお疑ひになりますの？」

「先生に見せられませんの？」

直子は顫へながらつぶやいた。

「こちらへお出しなさい」

直子はその言葉で反撥的に手紙を先生の方へ差出した。自分がこれほど傷んでゐるのに、先生にすこしでも女らしい感情があるならば、この手紙に手を觸れはしなからうと思つたが、春山女史は無感動な樣子で、讀みはじめた。

——もう知らない、知るものかと、直子は睨みつけた。兄の手紙だと分つたらすぐに中止してくれるべきなのに、春山先生はゆつくり讀みつづけてゐる。

直子の瞳は破裂しさうになつた。

水虫に しみず痛まぬ 植物性新劑
ペリラ
アスター ムスター 發賣本舖
株式會社 木村製藥所

純國產の新銳機 マルゼン計算機
計算事務の簡捷化は——
機構堅牢、性能優秀な本機の備付で實現される。操作は至つて簡單、立所に煩雜な計算事務が解決。
14桁型 16桁型 18桁型 20桁型
詳細目錄 進呈
東京・日本橋通 丸善株式會社
東京其他各地支店出張所
MARUZEN MARUZEN MARUZEN

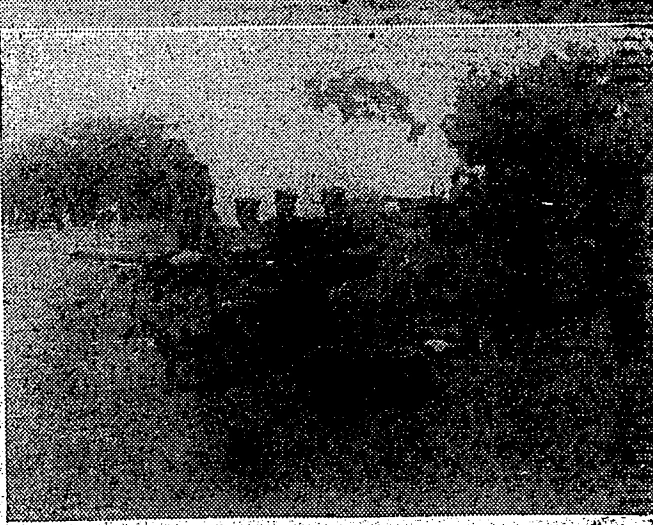
—特撰銘酒—
酒勲林々
澤之鶴
石橋株式會社 釀

新發賣品！
時代が生んだ
胃腸藥
胃の代りをする
さやか（胃爽）
澱粉・蛋白・脂肪の 消化吸收と胃痛
服めばすぐわかる
全島有名藥店にあり
價 一三〇 二五〇 一〇〇

麗らかな佳節に島民・心から奉祝

明治大帝の御遺徳を偲び奉る

聖戰下第二年の秋に迎ふる明治節三日の朝はけふの佳節を奉祝する麗らかな絶好の日和である、所謂掃蕩後の抵抗線武漢三鎮も皇軍の手に脆くも落ちて、五百万島民は明治大帝の御遺徳、御鴻業を想ひ仰し奉ると共に東亞永遠の平和建設の為めにより一層の堅忍持久の覺悟と決意を新ひ奉るべく、けふの佳節は一入感激深いものがある、臺北では總督府以下各官衙、学校等に於ては全島一齊に午前九時から奉拜式、祝賀式を挙行したが一般島民も午前九時を期して「國民奉祝の時間」と皇居を遙拜して心からの奉祝を為すと同時に新たなる覺悟と決意を誓つたのである、又後援部隊では正午台北市新公園に於て禮砲百一發を發射し、砲聲は殷々として中天に轟き東亞永遠の平和建設の力強き歩みを象徴するかの如くであつた【寫眞は街頭に於ける遙拜と臺北新公園の禮砲發射】



基隆

【基隆電話】基隆に於ける三日の明治節は久し振りに晴色を現せ、基隆神社にては午前九時祭典を各官衙学校は九時から十時にかけ夫々挙式し又各戸には國旗を掲揚在港船舶は滿船飾を施して祝つた

新竹

【新竹電話】聖戰下の明治節を迎へて新竹市では三日午前八時より新竹小校庭で官公署、学校、銀行、會社、組合各種團體参列の下に國旗掲揚式を挙行、同九時には市民一齊に宮城遙拜をなし今日の佳き日を壽ぎ奉り又新竹神社に參拜する人の波は夕刻に至る迄絶えなかつた

馬公

【馬公三日發】三日の明治節に當り澎湖廳その他各官衙學校では午前九時から御眞影奉拜式を行つた

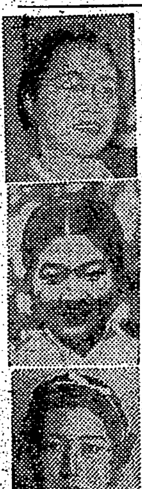
日清、臺北兩從軍會 臺灣神社に參拜

明治節の佳節に際し日清從軍會では三日午前十時全會員臺灣神社に參拜、皇軍の武運長久並に傷病將士の平癒祈願をなし引續き陸軍墓地に參拜、正午鐵道ホテルに於て會食をなした、また臺北從軍會は午後五時臺灣神社に參拜皇軍將士に感謝を捧げ併せて長期建設に邁進する決意を新たに引續き陸軍墓地に參拜し會食した

馬公要港部で 軍艦旗に關する訓話

【馬公三日發】軍艦旗制定五十周年記念日の三日馬公要港部では午前九時明治節奉拜式後各部隊に於て軍艦旗に關する訓話等あつて一同意識を新しくするところあつた

我國最初の女辯護士



本年の高等試驗司法科の晴れの合格者二百四十二名のうち紅三点の女性が見事合格し我國で初めての女辯護士が生れた【上から】田中正子、武藤嘉子、久米アイ子さんの三人

前線將兵の勞苦を想へば贅澤な事は云へぬ

臺灣出身傭員の戰線座談會

【廣東にて濱中本社特派員】記者は三十一日朝台灣出身傭員諸氏の苦心談や貴重な體驗をきくべく各任務の代表ともなるべき人を選んで○○に集つてもらひ御茶と御菓子もない殺風景な戰線座談會を開催、大いに胸襟を開いて一時間餘も語り合ひ非常に和氣藹々たるものがあつた、當日の出席者は次の通り

○○部隊黄阿元（臺北正米市場理事長）○○部隊郭頭（臺北帝大講師）○○部隊彭（臺北アポロ寫眞館）○○部隊范（臺北南日活動士）○○部隊宋（臺北中央研究所林業部）○○部隊陳（臺北）○○部隊宋（臺北市新起町）

なほ次の三氏は出席の豫定でありながら直前に任務があつて殘念ながら姿を見られなかつた

○○部隊林朝根（臺北市、文身士）○○部隊吳金娘（臺北市役所）○○部隊鄭郡（林本源柏記産業事務所）

×　×

記者 色々御苦勞樣です、殊に本日は御多用中を態々有難う御座いました、早速ですが戰線にあつて最も苦勞をした事を一ツ宛話して頂きたいと思ひます

郎 前の職業とはまるきり違つた仕事をやる時が辛かつた

陳 澄頭港で休む暇もなく荷物積卸をやり一人たふれ二人たふれて最後に私の外に二人しか働けなかつた時はきつかつた

范 本島人でも學校教育をうけたものは種々訓練をやつてゐるが一般の人はかうした團體の訓練をうけてをらずそれに體力が強くないので困る事が多い

妾 社會に出て二十年、かたりだらしのない生活もしてゐるので急に過激な勞働をやるのは骨身にこたへた、特に兵隊樣の生活にはなれないので水當りがひどくなつたのには弱つた

頼 一行の中で最初に上陸したのは私で、當時四邊は眞つ黒闇、兵隊さんと共に周圍を見ると一人も支那の姿が見えない、全く心細くなり或は地雷が埋めてあるのではないかと考へたが、然し暫くして多數の皇軍將兵を發見した時は躍りあがる程に嬉しかつた、これが最初の私の良い體驗です、一番嬉しかつたのは澳頭で自動車をうけガソリンを集める爲に苦心しやつと目的を果した時です

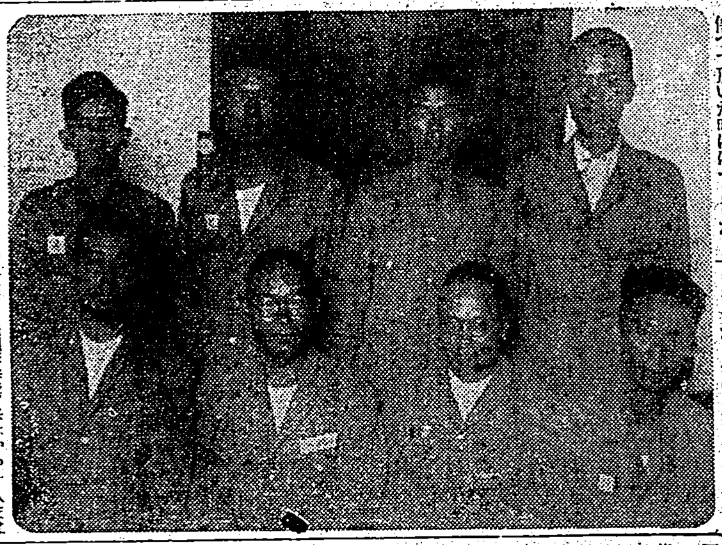
宋 私は澳頭で食料の配給をつけなければならない事になり一生懸命走り廻つてゐる中に同市只一軒の支那人料理屋の店とその助手を發見したが、その機械はどうしても支那人技師の手でなければ運轉出來ないので皇軍の眞意を說き納得させ運轉を開始し一同は非常に助かりました、若し機械がまはらなかつたなら皇軍將兵の方々は粥を啜らねばならなかつたかもしれない、支那人夫を使ふ時これが逃げない樣に三日三晩徹夜で張り番したことがある

一同 宋君のあの時の働きは全く大手柄だつたよ

黄 私は大鵬灣まで……の苦しみを味ひました

妾 澄頭港では……一緒に露地の土饅頭を枕にして寢た……死臭がぷんぷん高くなつて來た爲めとう／＼一晩中寢られなかつた

宋 僕も澄頭港では海岸の砂濱にテントを張つて寢たが夜半に急に冷くなつたので……



一同 そんな事感心するなよ

記者 皆さんはきつと支那兵の捕虜を扱つた經驗があらうと思ひますからその話をして下さい

……

（座談會に出席した人々）

南支戰線で奮戰した白衣の勇士が凱旋

あす午前七時五分臺北驛著

南支戰線に奮戰した白衣の勇士は四日午前七時五分台北驛着列車にて凱旋する

日本人の有難さが判然とわかつた

傭員長格の陳建昌君談

【廣東にて濱中本社特派員】○○部隊に屬し台湾出身傭員諸君の隊長格たる陳建昌君は既報の通り台北市新起町二ノ九で雜貨商を營んでゐる人、軍に從つて隊員○名と本島人の廣東一番乗りをやつた、不幸熱帯マラリヤに冒されて一時は四十度の高熱にうなされてゐたが、然し二十日來熱も下りここ數日中には起床出來さうになつた、同君の病床を訪れると張りきつて來ましたのに病氣にかかつて殘念です、私は勲位何でもないと思つてゐますが、上官の方がとても大切にして下さつて起きたら叱られるので涙が出る程感謝しながら靜養してゐる次第です

記者は同君に何かと戰線の勞苦を質問し本島人の皇民化運動について話つた、以下は同君が病床で語つた言葉である

私は勿論生還を期せず○○日に○○を出發しました、勞苦はいとひません、兵隊さんと一緒に設營もしました、只肉體勞働をやつた經驗が少いので物を擔ぐ時肩にめりこむ樣な苦痛と肩がすりむけたのにはいささか弱りました、私達本島人にはいま二ツの大きな使命があります、一ツは日本國民として國家に御奉公する事であり一は若々後進が眞の皇民として内地人にすつかり融合しきつてしまふ樣途を拓いて行く事です、さう考へると私達今回の苦勞は未だ兵隊さんの何分の一にも及ばないものです、兵隊さんが一ツ苦勞すれば私達は二ツ苦勞をする樣にしてゐましたこれからも一同張り合つて實行するつもりです、ほんとうに今度はよい體驗をしました、中支に於ける皇軍並びに陸軍當局では認められた本島人に對する訓練を私達によつて更に一層深める事になる譯でそれだけに私達の試練は大きなものです理論よりも實践です、實戰によつて私達の熱意を披瀝しませう、然し考へれば未だ私達本島人は團體的訓練が十分でありません、將來もつとこの方面に力を入れたいものです、戰地に來て日本人の有難さがはつきりしました

暴利取締令により本島で最初の戒告

臺北市内某コークス商にお灸

暴利取締令に依る本島最初の戒告—最近日用商品の暴騰は市民の生活を脅かして居り、經濟當局では常に其の動向に注意を拂つてゐた所、台北市内コークス商某が塊コークス一噸十八円七十五錢（百斤一円十二錢八厘）の仕入價格で本年七月十日より明年六月末日まで一ケ年の契約で台灣瓦斯會社から製造コークスの一手販賣契約をなし七月以降卸賣價格百斤一円五十錢で販賣してゐたが

原價の

騰貴其の他何等特別の理由もなく十月一日から一円八十錢に釣り上げた、此の卸賣値の一円八十錢は原價に對し四割……に該當して（塊コークスを除く際の目減り、若干を見積つて一円二十五錢見當が普通の價格で）塊コークスは普通のコークスと異り瓦斯製造の副産物である爲め市價とは異る）明に暴利と認められ新炭コークスの値上りの甚しい場合かかる暴利を貪る行爲は當然默認を許さずとして事實を確かめた上一日、本人を州廳に呼び出して『暴利を目的とする賣買の取締に關する件』第一條の適用に依り十月一日以前の價格に引戻すべく戒告を與へた尚州當局としては今後

物價の

動向に注意して苟くも此際暴利を貪る業者はどしどし取締る意向であるとの事である、之に付き州當局では語る

臺北市に於ける九月中の卸物價を見ると前月に比し騰貴十三品下落十二品保合十三品となつて居り全體として三パーセントの僅かな下落を示してゐるが保合と云つても前月即ち甚だしく物價の高い時に比較してのことであつて特殊の物を除いては依然物價は騰貴の趨勢を……のかも知れぬ、又石炭、コークス、薪、木炭等の他には特に苦しいものがあるのであつて……コークスの如きは其の仕入原價の騰貴は實に昨年七月事變勃發當初の二・九倍にも相當する、元來物價の騰貴は相互因果の關係をなし單に一商品のみが獨立の價格を形成する譯ではない、原料、勞賃の値上は元より物資の供給が其の

需要を

完全に充し得ざるに於て其の商品が騰貴の傾向あるは已むを得ない、然し乍ら單に諸物價の騰貴に依つて業者の生計が脅かされる程度迄で從前の如くでないと云ふ樣なことは戰時國民の當然負擔すべき最少限度の務めと云はねばならぬ、況んや事變前又は事變初期の比較的安價な時に仕入れた商品を價格指定の陰にかくれて巨利を得て現在の高價で賣るとか商品に對する消費者の無智を利用して不當な利益を貪る行爲は業者各人が嚴に自制しなければならぬことである、特に當局として

希望す

るのは事變前より相當に諸物價の騰貴した今日に於て單に暴利を得ないと云ふ事に止まらず一般消費者に業者各人の理解ある協力に依り公正なる價格にまで物價の低落に努めて戴きたいことである

臺北煙草工場の菊花咲揃ふ

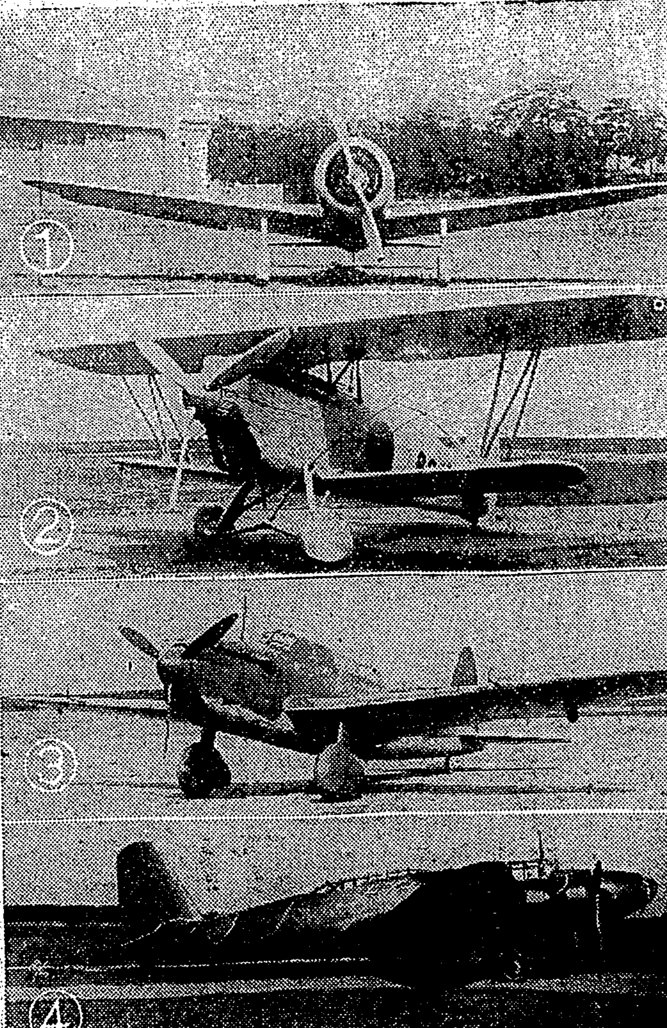
專賣局台北煙草工場では支那事變以來日夜増産又增産の繁忙を極めてゐるが同工場内……從業員慰安のため忙しい中にも拘らず手間にかけて作りあげた菊花が本年は殊の外見事に咲き揃つたので恒例により同工場後庭に陳列し來る五日より七日まで三日間午前八時より午後十時まで一般の觀覧に供する（咲き揃つた菊花）

滿船飾を縫ひ

高砂丸基隆に入港

【基隆電話】高砂丸は三日正午滿船飾の船體を縫つて基隆に着いた、船客は台北第一師範教育參觀團一行八十六名の多數、知名者は富田台北州教育課長、宮崎東大傳染病研究所長……等で……

陸軍の新鋭機



（1）戰鬪機　（2）戰鬪機　（3）輕爆擊機　（4）重爆擊機

—陸軍省許可—

新生廈門に一醫師が武道會

日本武道を擴めんと

【基隆電話】新生廈門に世界に誇る日本獨特の武士道が普及される麗しいニュース—現在東生廈門大連路七七號で開業してゐる台北醫學出身劍道三段の本島人醫師黃春元氏は日支永遠の親善は日本獨特の武士道精神からとあつて忙しい醫業の傍ら武道の獎勵につとめて來たが、この程武道會を設立することとし、東奔西走し漸く領事館、特務機關の諒解、一般有志の賛同を得たので早速下準備として道具を購入すべく去る二十六日附で豫ての知人である劍道四段の金丸基隆稅關長宛に熱烈な手紙を寄せて木刀二十本、小太刀一本及竹刀多數の購入方を依賴して來た、金丸關長は我が事の樣に喜び早速全部を買ひ揃へ四日基隆出帆の福建丸で送付することになつた、新生廈門の一角から大和魂をこめた日本武道を擴めようとのこの企ては大いに識者から注目され稱揚されてゐる

祕露使節と女子野球團の一行

淺間丸で橫濱出帆

【橫濱三日發同盟】去る九月十四日來朝した新日ペルー經濟文化使節團一行十一名及び十月十日來朝したアメリカ・ソフトボール・チーム一行十六名は三日午後三時橫濱出帆の郵船淺間丸で歸國の途に就いた

前科三犯の男

各所から金錢を騙取

台北北署簑田、李兩刑事は數日來本籍地台北市太平町三ノ一〇住所不定前科三犯那蘇寅揚清源（三〇）を檢擧取調べ中である、同人は南洋の英國系學校を卒業した藥劑師と詐稱し……台北、新竹、台中、台南各州……

人妻が縊死

台北州文山郡新店庄安坑字下城七八曾阿池の妻曾氏春（三〇）は二日午前六時自宅で縊死を遂げた原因は本年四月頃から病臥となり厭世したもの

あすの天氣

臺北地方 東の和風晴一時曇
北部地方 北東の和風晴一時曇
東部地方 北の和風曇後晴
西部地方 北の和風晴
南部地方 北の和風晴

概況（三日）七七〇粍の高氣壓は渤海方面にあり南東に移動し七五二粍の颱風はパラオの西方海上にあり北西に進む模樣、本島は北部が曇他は一般に晴、近海は北東の疾風強又は風波稍高し

各地溫度（三日正午）

恆春	二九・七	臺中	二九・〇
臺東	二九・八	臺北	二七・八
高雄	三〇・〇	基隆	二四・九
臺南	二九・七	那覇	二六・二
澎湖	二六・三	鹿兒島	二一・三

★★★今晩の映畫★★★

◆タイゲキ 晝一時上映 1臺日ニュース 2ターザンの逆襲 3國民の誓
◆芳乃館 晝一時上映 1臺日ニュース 2衣双紙 3大每ニュース 4搖籃の歌
◆國際館 晝十一時上映 1臺日ニュース 2巴里祭 3描かれた人生
◆大世界館 晝一時上映 1間諜最後の日 2特報ニュース 3臺日號外 4牧場の物語
◆新世界館 晝十二時上映 1怪奇變化錄 2里見八犬傳（前篇） 3同（後篇）

キングレコードの 母子船頭唄 日每に人氣沸騰 斷然今秋の大ヒット！ どなたも早く聽いて早くおぼえて下さい らあー晴野夕陽

集募徒生 公認 東洋自動車講習所 晝間十一月十六日 夜間每月十日開始 活動寫眞應用設備内容全島一 臺北市蓬萊町參貳壹番地

流行歌 たより 音信はないか 片面 霧の四馬路 美ち奴 小野巡・唄 人生航路 手向の喇叭 涯なき泥濘 テイチクレコード J★52

元祖 八の指味噌 商標登錄

ゴム印 高峰堂 臺北本町郵便通

オリンピック流線型 玉突臺特賣 臺北市太平町五ノ五

ネクタイカツターシヤツ 村井

雜件 ゴム底 運動靴底 取替

臺日案內 醫院 末廣齒科醫院 內地土產 桐田の檢査濟文旦 樂器 山葉アコーデオン 樂器・蓄音器 寫眞 十六ミリ撮影機 時計眼鏡 フタバ寫眞機部 メガネは金光堂 金融 電話商品券 藥種商 喘息ワンカ 淋病黑燒 板野淋藥 洋服 婦人服・子供服 製靴商 底取替 雜件

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目卅番地 臺灣日日新報社

男女青年團帽
學校又ハ團體ヨリ直接申込
注意（女子青年團ハ男子ノ、テニス帽トハ全ク異リ）
（講習卜區別ガアリマス）
男女青年團帽配給元
クラモト商會 臺北市榮町

漢口でわが陸海軍 明治節奉祝の祝典

畑最高指揮官も入城

【漢口三日發同盟】皇軍入城して九日目、漢口に意義深き明治節の佳節は訪れた、この日朝から爽かな日本晴れ、漢口市内に充満してゐる我が陸海軍の各部隊は菊を飾つて皇居遙拜式を擧行した、午前十時畑最高指揮官が○○より上陸漢口バンドに晴れの第一歩を印すれば續いて金枝玉葉の御身をもつて江北作戰指揮官の御重任に當らせられる東久邇宮殿下には大別山の北麓より空路飛行場にて御着賀陽大佐宮殿下の御姿も拜され、武勲輝くわれ等の最高指揮官と宮殿下には幕僚を随へて税關碼頭前を自動車を連ねて行進、勇士達に擧手の禮をもつて應へつつ司令部宿舍に入らせられた、海軍は午前九時より及川司令長官以下武勲に輝く艦隊將士等參列の下に揚子江上に浮かぶ旗艦○○艦上において嚴かな遙拜式を擧行し、續いて午前十一時半よりは漢口港内を壓して艦艇の大觀艦式の大繪卷を展開し、さらに午後二時よりは陸戰隊の大閲兵式が擧行された、この頃空には陸海の荒鷲が爆音もほこらかに武漢の空を壓して乱れ飛び、陸と水と空と三位一體となつて武漢占領と明治節奉祝の二重姿であつた斯て午後三時半、東久邇中將宮殿下を初め奉り畑陸軍、及川海軍の兩

兩宮殿下も御祝杯

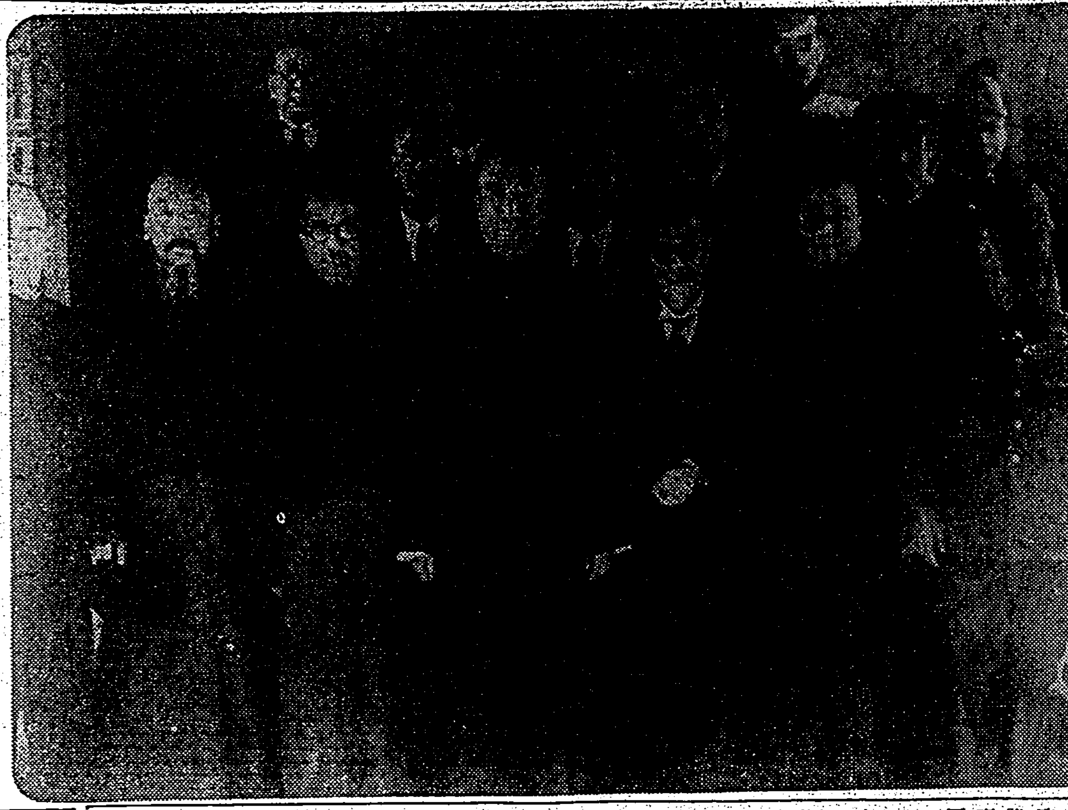
【漢口三日發同盟】中支軍報道部艦隊報道部發表 十一月三日漢口において明治節の佳辰をトし東久邇中將宮、賀陽大佐宮兩殿下を始め奉り陸軍最高指揮官畑大將、艦隊最高指揮官及川中將等陸、海軍將星幕僚等は一堂に會し祝杯を擧げ聖壽の萬歳を壽ぎ奉れり

質的に一大轉換 わが對英米外交

【東京三日發同盟】政府は武漢陷落後の新段階に處して政府の根本的態度を聲明したが今後帝國外交はこの根本方針に即應して相當活潑なる動きを見るものと豫想される、殊に對英米外交は兩國の權益問題を繞つて質的な一大轉換を見るであらう、即ち今次聖戰は帝國の東亞における政治的優位性を確立した、今後日本の諒解なしに列強は東亞を論ずるの資格を失つたと言つても過言ではない、茲に列強は好むと好まざるとに拘らず東亞においては帝國外交に

指導的地位 を與へざるを得なくなるであらう、殊に英國政府は歐州大戰當時の政府が支那で豫め日本政府との諒解なしに支那政府と經濟的問題について商議することなしとの聲明申入れをなしたることを想起すべきである、この際英國の在支權益の擁護は日本の政治的勢力に頼る以外に方途のないことを十分に認識すべきである、また九國條約も東亞新事態に即して當然修正さるべきであることを率直に認めるべきである、帝國としては九國條約の門戸解放、機會均等の原則についてはその本來の姿である

經濟的範疇 における門戸解放、機會均等などには異議を挿むものではないが政治的底意を挾む擬態門戸解放主義は帝國の根本方針と絕對に相容れざるものであることを列強は認識すべきであり、この点帝國政府は英米その他認識不足の國に徹底せしめるの必要があり、列強の新秩序建設の為に九國條約の廢棄も已むを得ざるものとなるべきであらう



臨時、維新兩政府の聯合委員

政府聲明の意義

【東京三日發同盟】三日明治の佳節を期して中外に發表された帝國政府の聲明は廣東並に武漢三鎭の陷落を機として事局を展望される東亞新段階に處すべきわが政府の不動の方針と決意とを端的に表明したものである、一月十六日の第一聲明に次ぐ歷史的な重大意義を有するものである、而して同聲明においてはまづ第一に戰局の進展に依つて國民政府は今や全く一地方政權に顚落したといふ烙印を押し第二に地方政權化した國民政府と雖も依然として容共抗日政策を放棄せざる限りはこれが潰滅に向つて邁進すべく斷じて

聖戰 の鉾を收めるものにあらざる所以を力說して以て帝國の斷然たる決意を示してゐる、次で第三点として帝國聖戰の目的は東亞永遠の平和確立にある点を明確にし、新秩序の建設なる言葉に依つて茲に初めて具體的に大陸建設の目標を示したことは注目される而して第四はこの新なる秩序建設のためには日滿支三國一體となつて政治、經濟、文化など各般の施策に亘り獨自性を發揮してその下に新なる東亞における指導精神の確立と共同防共の態勢、新文化の創造、東亞ブロック經濟の

實現 を圖るべき意味を述べて東亞永遠の平和確立從來のスローガンに實質的內容を付與し、日滿支三國を基礎とする所謂東亞共同體の結成確立こそ東亞民族結合の基本であり之こそ世界平和に寄與する所以であるとの意味を述べてゐるのは本聲明中における重点であつて之が顯現する所は頗る重大微妙なるものありと見られる、而して第五はこの東亞共同體に支那民衆の參加を要望し、國民政府と雖も從來の指導政策たる容共抗日政策を拋棄し蔣政權の人的構成を一新し新秩序の建設に來り投ずるの限り

更生 の實を擧げ既に各地に發生しまた發生を豫想される新政權と協力して新秩序の建設に來り參ずるの態度に出るならば、それを拒むものでないとの態度を示したものであつて、第六は第三國に對しては列國が以上の新事態を正しく認識し且つ東亞共同體完成のための帝國の大陸建設の大使命に對する協同の精神をもつて新情勢に適應することを希望し、第七は最後にこの東亞新秩序の建設はわが帝國の大精神に淵源するところであつてこの光輝ある而も前途多難の大業を完成する事こそ我々日本民族が現在に課された

光榮 ある責務で之が爲めには國內諸般の改革を斷行して戰時體制下の確立を圖るとともに精神的動員に止まらず政治的にも國民總動員の實を擧げて所謂國家總力の集結を實現し萬難を排して帝國の大業達成に邁往邁進しなければならぬと結び、東亞共同體建設の意義を强調して我が向ふべきところを明かにし、長期建設の新段階に處すべき帝國政府の方針と決意を聲明したものである

反共倒蔣に非ざれば 和平を顯現し能はず

聯合委員會の宣言文

【南京三日發同盟】第一回聯合委員會南京會議の宣言文發表式は三日午後○時半行政院禮堂において擧行され王克敏氏は左の要旨の宣言文を朗讀し新國民政府を目指して宣言式を終り第一回聯合委員會の幕を閉ぢた

顧みれば一年有半、長江、黃河、珠江の流域は悉く戰禍に罹り邑村水に沒す、これ悉く蔣介石の禍十數萬の罪悪なり、本會は一億千萬の責任を負ひ茲にわが父老兄弟に對し宣言を發表して所信を闡明す、反共にあらざれば國を救ふ能はず、國家にあらざれば共產黨を一掃すること能はず、反共救國を實行せざれば和平を顯現すること能はず和平實現せざれば國家の人民を水火より救ふに由なし、若し夫れ新政權樹立とともに協同防衛することなくんば徒らに赤化を助長し唯一人を害するのみならず、國[illegible]滅亡せん、[illegible]同胞の上に在り、吾人は[illegible]の言を[illegible]すべし

經濟統制は今後一層强化されん

池田藏商相の方針

【東京三日發本社特電】池田藏商相は三日武漢攻略に際し談話を發表し日滿支を一體とする長期建設に邁進するの決意を示し今後相當長期に亘つて經濟統制を實施する旨を明確にしたが池田藏商相としては既に商工省機構の急速改革斷行の手段を經へ商工省全體として戰時經濟參謀本部としての役割を完うし得る様に整備し長期建設に順應して重要物資の生產補給、消費及び物價統制に關する現行諸統制法令その他の方策を更に一層強化する事になつてゐる、而して武漢攻略以後における施策は近く確立さるべき來年一月以降三月迄の新物資動員計畫に基き行はれるのであるから此の新計畫の樹立こそ目前の急務となつてゐる譯であるが、

一、新支那建設に必要な復興資材を初め各種生產材及び消費材の補給
二、日滿支一體の生產力擴充計畫の遂行に必要なる各種資材

などを絕對に必要とするのであるから現在消費されてゐる重要資材その他の重要な物資の數量以上にこれを要求する事となり茲において現行經濟統制の緩和は到底不可能な許りか寧ろ更に一層合理的に強化される方向を辿るものと見られる

統制の進展覺悟

結城日銀總裁談

【東京三日發本社特電】結城日銀總裁は武漢三鎭陷落後の新局面に對處すべき帝國政府の聲明に之に伴ふ池田藏商相談話に關し三日左の如き談話を試みた

今次の帝國政府の聲明は漢口陷落後における國策の向ふ所を明確にし國民の進むべき途を示したものであつて眞に適切妥當、國民は進んで之に順應せねばならぬものと信ずる、漢口攻略に依り假令蔣政府は一段落となるとも之に依つて事變が終結するとは考へぬのであつて今後は更に東亞建設の長期且つ最も重要なる段階に入るのであるから[illegible]我が國の獨力で長期建設に邁進せねばならぬ覺悟を要すると思ふ、從つて我が戰時又は準戰時體制及之に基く各種の統制は今後も相當長期に亙り持續するものと覺悟せねばならぬ、因ち今後も國內における物資と資金とを其の目的の爲めに結集し最も有效なる方面に使用する事が必要である、之が爲めには國際收支を調整し一方資源の開發生產力擴充に依り物資需給適合を見る事が肝要であり他面之に必要な資金の調節を円滑ならしめ同時に通貨の健全性を保ち國民生活の安定を維持する事が必要である、而して戰時下經濟日國の進展に伴ひ右に依つて財政各方面に求められる[illegible]なかつた所であるが今次長期戰の[illegible]の爲めに吾人の[illegible]ればならぬ、[illegible]事となり[illegible]在つて我、國際經濟が[illegible]周到なる推移を辿つて來た事は獨り我國經濟力の偶たるのみならず國民擧つて協力一致、國策の向ふ所に順應した爲めであるか政府聲明にもある如く今後事變の前途に橫はる困難は一層大なるものがあるだけに國民としては此の際之に對する覺悟を一層固めて國策遂行に協力する必要があると思ふ

獨伊は率先 新政權を承認

獨逸 【ベルリン二日發同盟】日本政府の對支新聲明は二日午後ベルリンに到着したがドイツ政府側では極めて好感をもつて之を迎へてゐる、殊に同聲明中に盟邦獨伊の友好的態度に對し正式に感謝の意を表したことを多とするとともに官民一致物心の兩面において國家總動員に邁進しつつある日本國民の努力に敬意を表してゐる、一方ドイツ政界では日本の今後の對支工作により新支那政權の權威が強化され、經濟建設が躍進的發展を遂げるものと期待してゐるが、之に對するドイツ政府の態度に關し消息通は大要左の如く觀測してゐる

今次新政權の樹立が決定し同外交陣容を整備すればドイツ政府は何等躊躇せず率先して新政權を承認することとならうが、差當り當面の重要關心は經濟提携の問題である

伊國 【ローマ二日發同盟】日本政府の對支聲明は二日午後ローマに到着したが右に對しイタリー政府は全幅的支持の態度を表明して居り、支那に新政權が設立し日本政府がこれを承認すればイタリー政府はドイツとともに速かにこれを承認する意向で目下上海に待機中の新駐支大使をして新政府に信任狀を捧呈せしむる筈と言はれる、要するにイタリーとしては日本の正しい主張がその儘遂行される限り東洋に眞の平和は招來されぬといふ信念に變りなく恐らく政府は三日中に何等かの形式で日本の聲明を全幅的に支持する旨の意思表示を行ひ日本へ協力の態度を全世界に闡明する模様である

廣東でも奉祝式

【廣東三日發同盟】三日明治の佳節を迎へ南支派遣軍では午前九時から司令部前廣場で古莊最高指揮官以下幕僚下士官兵參集し國旗掲揚、宮城遙拜式を行ひ古莊最高指揮官の發聲で故國に響けとばかり高らかに萬歲を三唱した、海軍陸戰隊及び陸軍各部隊でも部隊毎に遙拜式を擧行したが、特に海軍ではこの日海軍[illegible]を迎へ意義深きものがあつた、この日南支の空は秋晴に晴れ渡り眞夏のやうな暑さではあるが司令部廣場の芝生はしつとり露に濡れる、諸員整列のうちに古莊最高指揮官來場、[illegible]るを合圖に國旗は徐々に掲揚されて行く、一齊に白い手袋の手が擧る、見よ故國を離れて[illegible]て茲に 明治大帝の偉業を偲ぶ瞬間輝かしい顔、國旗掲揚式を終れば、同斜め右東の方遙か宮城に面し[illegible]萬歲を壽かした、式終了後幕僚長は語る

維新後日本國力の發展を顧みる時、明治大帝の御偉業の如何に大であつたかを今又新に偲び奉る兵が海外に進め南支において此の意義深き佳日を迎へたことは感慨更に深きものがある

嘉魚を完全占領

敵の第四期戰遂行に大打擊

【蒲圻城外にて三日發同盟】咸寧西方西涼湖南岸を西進した田島快速部隊は三日朝長江岸の要害嘉魚縣城を完全に占領した

田島部隊の嘉魚縣城占領に依り長江上流の主防禦線は完全に崩壞しこれに依り支那側は武漢陷落後に於ける所謂第四期戰遂行上に大打擊を受けることとなつた

虎山の要點を奪取

【蒲圻城外三日發同盟】寺田部隊の蒲圻一角突入と相呼應して吉松部隊は三日朝東北角より猛攻を加へつつ峻嶮虎山の要點を奪取陸水河畔に迫り三方から銃火を集中しつつある

互惠通商協定の締結を提唱

【ニユーヨーク一日發本社特電】ニユーヨークのホテル・コモドールに開催された米國貿易評議會年次總會に臨みハル國務長官は一日ニユーヨーク經濟的國際協調の必要を強調すると共に軍備擴充の手段として互惠通商協定の締結を提唱する左の如き演說を行つた

一、米國政府はその根本方針として次の二方針に沿つて斷乎その政策を進める決意である、世界の前途を克服する爲めには互惠通商協定の締結が必要である、國家主義的自給自足經濟や或は少數國家間のみのブロック的通商協定は悲惨な結果を惹起することとならう、國際經濟の安全が確保されない限り平和にして秩序ある國際關係は期待し得ない、最惠國約款に具現されて居る平等待遇こそ互惠通商協定を實現せしめる必須の前提條件である
一、米國の安全に必要なる適當の軍備を整へる事
一、人類を平和に導く爲めに最大の努力を致す事

廣東へ進出

南洋倉庫が社員を派遣

【神戸三日發本社支局特電】廣東陷落後經濟進出が期待されてゐるが曾て同地に支店を持つてゐた南洋倉庫ではその第一歩として社員を派遣する事となり三日富士丸で松下二郎氏以下 名が臺灣經由赴任の途に就いた、松下二郎氏は語る

廣東には相當權益を持つてゐるので廢止してゐた同地支店を復活するのであるがどの程度に、又如何にするかに付ては總て現地へ行つてからだが大いにやる心算だ

臺拓の增資未定である

久宗副社長談

【神戸三日發本社支局特電】久宗臺拓副社長、馬場殖產局技師等は三日富士丸に乘船した

久宗副社長談 臺拓の南支發展に付ては隨分大きく扱はれてゐるが未だ決定した譯ではない、從つて增資の件なども未定であるが然し南支に發展するとすれば何れ增資せねばなるまいが却々簡單には行かない

馬場技師談 古鐵、古銅統制付社の件は商工省で極めて好意を示して與れ目鼻がついた、なほ鐵力、銑鐵等各五百噸宛配給を受ける事になつた

人事

▲山形曾氏(總督府營繕課)三日高雄より來北 ▲長谷川末吉氏([illegible])五日[illegible] ▲[illegible]氏(同次長)三日內地より歸臺夜行にて歸社

天無口

政府の武漢陷落後の新事態に處する重大聲明は中外に闡明されたが、ここで國民政府は改めて一地方政權に顚落せる事實を確認し、これを中外に指示せることは臨時、維新兩政府並に新しく生れる政權を統合せる中央政府の誕生を大いに促進する事になる▲近衛首相は重ねてラヂオを通じて所信を述ぶる所があつたが、その中で注目すべきは帝國の外交方策が、日獨伊の防共樞軸を更に強化すべき動向にあることを明示し、赤化防衛と共に國際公正なる國際正義の上に確立さるべき平和こそ望むべきものであるといふ世界觀を率直に示したことである▲獨伊兩盟邦の提携せる精神的支援に關しては深くこれを多とし感謝を表する所があつたが、これ程率直に而も力强く外交方策の基調を宣々と闡明したのは確かに近來にないクリーン・ヒットである▲日本的積極外交といふ言葉も使ひ古して慣用語となつた嫌ひはあるが、今日程これを切實に感ずる事はない▲ヴェルサイユ條約體制は瓦解した。世界の政治外交體制は東亞、歐州、アメリカの三大ブロックの分立に向きつつある。

本日の朝刊四頁

大阪每日
彈雨潜り惡路突破
戰ひ勝てり國產車！
峻嶮な坂道も樂々と快走
二部隊長の生々しい體驗談
戰場と運轉手
機械力と人力
臺灣地方販賣店
臺灣日產自動車株式會社 臺北市榮町 全島
同 臺北營業所 〃
同 臺中出張所 臺中市橘町
同 臺南營業所 臺南市大宮町
同 高雄出張所 高雄市新濱町

東臺灣電力會社は自家發電の共同化

誠意と技術と資本を具備

東京で 佐々木電氣課長語る

【東京二日本社支局特電】東臺灣電力興業會社(假名)の創設にあたり、東京に滯在して其の畫策役をつとめてゐる總督府殖産局佐々木電氣課長は同會社設立についての理想的意見について左の如く語る

(1)一元統制論との關係

此の問題は種々議論が多い、勿論花の咲く問題である、然しながらあれ程喧しかつた日本發送電會社でも結局は二元統制を堅持して居り、必要に應じては自家用を認めてゐる、昭和二元統制は有る時と場所に依りて圓滑の妨げ

(2)個々の自家發電を許さざりしこと

花蓮港在住の人達は個々の自家發電が許されなくなつたために同地方に來らんとした工業家が逃げ出したかの如く誤解して居る様であるが其れは考へ違ひである、元來自家發電の出願には色々の問題が附隨するのであつて發電原價の場合水利權を伸へられて問題が起ることがあるのである、本會社に依れば右様に事業發行の誠意あり目的があつてしかるべきである、お金に依つて腹はふくれぬ、實行は資本と事業に與へて居るのであるから理由はあるまい、既存の事業に混亂を生ぜしめざる限度に於て寛大に之を迎ふべきである

技術と資金を有する事業者を招致出來るのであつて、資金と技術はあるも誠意無きもの又は誠意と資金はあるも技術の未だ成算無きもの等は進出し得ない仕組になつて居るのである、來る者は拒まず、多々益々弁ずるのではあるが、成るべく確實なる事業家が大擧來らば尚も望む所であらう

(3)本案は自家發電の有利を具備するものなること

電氣化學工業には自家發電が都合好いと云ふのが定説になつて居る様であるが、其の理由として化學工業は有害物質が甚しいから利益の多い時に速かに低利して發電原價を低下して置いて將來に備へ得ることを狙ひとして居る、然し無限に大きい役割は無いのである

り無いのは化學工業であつて發電技術には發電の方に依って…る、故に最も多額に低利して置くべきは工場の方であつて水力發電所は三十五年か四十年で低利すればいいのである、即ち工業家は發電所の低利は後廻しにしても工場の低利に全力を注ぎ工場設備が何時でも新規事業のため利益になつても差し支へ無い準備をなすべきである、元來一職業に於て其の低利總額を發電部門と工業部門に如何様に配分するも其れに依つて起る工場原價の低下は同一である、故に發電部門の低利は合理的な低率に止め低力部門に低力を施して工場部門に振り向けるのも結果は同一なのであるから新會社が發電部門を擔當することによりて事業者が不利を蒙ると云ふ理窟は更に無いのである、然らば自家發電の有利な點は何かと云ふに電氣が自由に出來ると云ふ事でありますが發電原價の安價が確かに上るのである、自家發電だからとて發電所の經費が格段に安くなると云ふ譯のものでは無い、一キロ三百円の所は矢張り三百円はかかるのである、水を無駄

にするか又は低廉手を放かぬ限りは大幅の相異は無い、寧ろ技術者の良否によつて相異があるのである、又經營に於ても金利、低利にしろ通轉維持費にしろ大差あるわけのもので無い、經營費に於て節約出來る部分はあるがそれとても大した金目のもので無い、之等經營費に大差が生ずるかの如く云ふのは工場の經營の中に隱されて居るからであつて事業家が支出せなければならぬ經費には變りは無いわけである、結局自家發電の有利な點は電氣會社の手を通らずに電氣が使へると云ふことに存する、許可中の新會社は利益を見込まない會社である、自家發電事業者の發電工事を代行し該成議案の分配を行ふだけの會社であつて大規模の開發の共同化であつて自家發電の事業の合同等に伴ふ利益があるから個々の自家發電の場合より更に有利となる

(4)本會社案の自家發電に比し不利なる點

第一に各事業者は自家發電ならば發電所なる現物を資產として持つことが出來るが本會社案に於ては出資株式を持つことになり其の資保力に差があるから金融りに多少の不便を生ずることは免れ得ぬ、であるから株式會社債に付記法による金融の道もあるわけである、次に各出資者の内或る者が事業不振に陷つた爲電氣を使用せず料金不拂に陷つた場合の料金不拂の大部分は其の事業者に對する株式配當金を押へることによつて回收出來るのであるが會社は或る程度の收入を免れない、其の際は配當率の方法で全部の共同者として一團の負擔を分擔して貰らはねばならぬが、實際問題としては安い電氣が使はれずに捨てられて居るわけはないから必ず何人かによつて使用せられて料金收入を生じ損害の共同負擔等の事柄は起らないと思はれる、又起つても其の期間は極めて短期間であるる、又現在新會社を組織せんとする事業者は皆健實な有力者であるから安い電氣を手に入れた以上は多角的に事業を經營する事により不況を完全に征服すると信ぜられるから事業不振に伴ふ賠償の問題は杞憂に過ぎない

臺灣での曹達工業

條件次第では有望だが

督府當局の方針如何による

來臺中の旭電化工業常務取締役藤堂良讓氏は西部方面特に高雄港と日月潭水力を入念に視察し二日大和丸にて歸京の途に就いたが、本島の工業化特に曹達工業に就て次の如く所感を吐露した

初めての台灣視察であつたし又島內各地を綿密に見廻る暇がなかつたのでさう特にお話するほどの事もないが、台灣電力の松木營業課長の案內で

高雄港の設備振りと日月潭水電とは一通り視察することを得た、實は松木さんが此程上京中初めてお目にかかり是非工業化へ一歩を進めた台灣を見ていただきたいとの勸誘を受け旭電化で苛性ソーダを製造してゐる關係上原料としての台灣の鹽を試驗していただきたいといふことであつた、私も豫てから一度台灣へ參りたいと思つてゐた矢先でもあつたし急にやつて來たやうな次第であるが、當社として差當り台灣でやつてみたいと思ふ事業が必ずしもないではなく殊に曹達工業の如きは十分に經驗を持つてゐるから

原料鹽が容易に得られるならば、そして電氣、土地、勞力其他の條件さへ好ければ一番台灣でやつてみたいと思はれでもないが、聞くところによると台灣工業協會が中部方面で曹達工業をやつてみたいといふ希望を持つてゐるさうである、併し鹽業統制上夫が果して許可されるか何うか疑問であるといふのである、既設台灣にはは满洲曹達有日本曹達といふ工業鹽の大增産を目的とする國策會社も出來、その出資者の中には日曹系の台灣肥料も加はつてゐるといふ事であり將來曹達工業が台灣に起るにしてもそれらの關係からして恐らく

日曹系を中心として企畫されるのではないかといふ觀測を下せる、又時局下にかける經濟的見地からしても鹽業に限らずそれに伴うて起るべき曹達工業は總督府の鹽業統制下に許可權を握られ許否を決せらるべきものではないかと考へられる、そこで當社としても先づ督府當局の方針を確かめた上でないと何とも云へないのである、その他の企業條件に就ても十分考究の上私共の得心のいく

行く程度に具備しないと計畫に進出出來ないとも思つてゐる、當社では先日も申しましたやうに古河電工と東海化學並に臺灣電力と三社共同で國東電化工業を設立し

マグネシウム工業に乘出すことになつたが、これは満洲國大石橋にある原鑛を使用するのである、金屬マグネシウムは電氣の苦汁からも出來るのであるが、それには電氣が餘程安くないと引合はない、台灣も將來工業地であるから將來工業鹽の大增產と共に苦汁も相當產出されると思ふが、之とて、今直に吾々の手や負いふべき時期ではないと考へる

基隆の倉庫不足と正米市場の對策

產地倉庫でも受渡が出來る

二日の緊急評議員會で決定

基隆の倉庫が昨今收容率が狹隘して居るため正米出廻り期を目前に控へて移出米の收容力は約十五万袋で例年の半分しかなく、このため既にある丸糯の收容力は各等を合して僅かに七、八万袋内外にしか過ぎないと觀られるに至つた、然るに正米市場の受渡問題を審議の結果、左の如く緊急の措置として產地倉庫及び運送倉庫に於ても受渡し出來ることに決定した

一、受渡場所に關しては當分の間左記何れにても受渡し得る

[illegible]

丸糯波瀾

崩落後產地筋の買直しに戻す

戰後人氣と特殊事情による基隆倉庫の到着米收容難を材料に買占策動奏功し遂に各限共十四圓臺に瑞つた正市の丸糯は株圓、中壢地方の大量出廻りに限られ二月後場では十餘丁急反落し、場外では正市評議員會にて產地各驛にても受渡を認めることの決定を傳へ、一方產地の全面的早出廻りと作柄良好で二割方增收、品質良好で二等合格率高い等の弱材料に叩かれ十二月五日限は十四圓臺を割込むに至つたが、三日の休日中の場外取引は朝の押頭上伏陷に十一月二十五日限は十四円六錢、十二月十日限は十三円九十六錢出來と紋調を示したるもア卜買手主力の策動と產地筋が强氣に傾いてゐるため

臺南州明年の黃麻栽培面積

本年の二倍

【臺南電話】臺南州に於ける明和十四年度の黃麻植付面積は本年度の六千甲歩に對し一躍一万二千甲歩に擴張することになつたので、當局の栽培獎勵と最近に於ける農民達の自覺に依り漸次向上の一途を辿り明年度の收量は恐らく本年度の消洗麻收量八百万斤を飛躍して驚異的數字を示すものと豫想されてゐる

農業部の二期稻作

過雨の爲めか作柄稍劣る

中研農業部發表、第二期稻作況第五回調査報告によると臺南(九月八日)より彰南(十月八日)に至る本期間の氣象は平年に較べて氣溫稍高く日照時數及降雨日數に大差はないが降雨量は極めて大であつた、稻は草丈、莖數共に前年及平年に較べて一般に稍劣るが病蟲被害の大なるものなく兩調に登熟中である、對近農家の作況も當

商工省で物資在庫調査

時局下に備へて萬全を期す

商工省では物資需給計畫並に物價政策の樹立及び實施に資するため重要物資に關し在庫數量調査を行つてゐるが、今後時局の進展に伴ふ統制經濟強化と共に益々右調査は重要性を加へて來るのでこれが正確迅速を期するため左の如き方法により右調査の萬全を期することになり、その旨關係方面に通牒した

一、本調査は戰時商工行政上の重要資料なるを以て提出期限は之を嚴守すること

一、本調査の使命に鑑み調査に脫漏ある場合は行政上不測の關聯を招く虞れあるを以て該當業者の調査に當つては調査漏れの絶無を期すること

一、調査時に偶々在庫なき場合と雖も調査物資につき常時所定數量以上の取扱をなす該當業者は必らず調査票を提出すること、但し右は必らず其の該當物資名を備考欄に附記すること等

十月の拂込金著增

八億餘の內國債約六億

株式は却つて減少

十月中の拂込資金は日銀の概算調べによると拂込總額は八億七千七百万円に達し前月に比し二億四千六百万円、前年同月に比し四億一千七百万円の各增加を示してゐるが、前月に比すれば、株式、社債以下各種とも增加を示し起債市場の活況並に生產力擴充資金需要の大勢を反映してゐる

尙一月以降累計は拂込總額五十五億四千六百万円と前年同期の二十九億円に比し殆んど倍增してゐるが、右は國債が二千四百七十五万円の激增を示し銀行債一億四千百万円會社債も一億八千六百万円の著增を示した爲めで株式は資金調整の影響を受けて十四億八千五百万円と前年同期に比し一億二千一百万円の減少を示してゐるが內譯は(單位千円)

	十月中	前月比增
國債	三六六、二八〇	一九〇、二八〇
地方債	二、五六六	二六七
銀行債	四〇、六五五	九、六五五
會社債	一〇三、三三七	三七、二三三
株式	一三一、九〇七	九、八六九
合計	六七七、六六九	二四六、六二三

如し

一、新竹州下に於ては新竹州米穀利用聯合會及組合長の發行したる預り證券、臺北州下に於ては倉庫證券或は農業倉庫證券又は代行會社の認むる有價證券にして受渡期日より二日前に入庫し移出港迄の運賃其他諸掛一切の費用は元掛賣方の負擔とすること

一、前項受渡に供する物件にして事故保管中に於ける損害其他の負擔は...

石原產業總會

【神戸二日同盟】石原產業海運では一日神戸商工會議所に定時株主總會を開催し、今期配當年一割據置を附議決定した

氣溫	日照時數	降雨量
本年 二六・六	二六三	三〇六・〇
前年 二七・九	三・七	四・三
平年 二六・二	四〇・三	三〇・一

部と大差なきが如くである、尙本期間に於ける主なる氣象要素を前年及平年に對照すると

外電(二日發三日着)

株式社債

スチール株	六四弗八分五
アナコンダ株	三七弗八分一
工業株加重平均	一五二弗二〇仙
鐵道五分半利	五六弗二分一

爲替

米英クロス	四弗七五仙一六分ニ

金塊

米日	一七〇弗七五仙
米支	一六弗一〇仙
英日	一志〇二片
倫敦市中値	七磅〇六志〇一片

銀塊

紐育賣上値	四三仙
ロンドン現物	一九片二分一
先物	一九片四分一

棉花

紐育公表値	四二仙四分三
紐育定期先限	七仙九〇
米棉前日比較邦貨換算	十九錢高
印棉右同	二十六錢高

小麥

シカゴ定期十二月限	六二仙四分三
五月限	六五仙八分七
七月限	六五仙八分五

生糸

紐育定期先限	一弗七〇仙

砂糖

キューバ倉渡相場	一仙二六分三
紐育四號定期三月限	一仙〇三・半
五月限	一仙〇六
七月限	一仙〇八・半
倫敦定期十二月限	五志〇五片
三月限	五志〇六片
五月限	五志〇六片半

東西南北

上京中の佐々木電氣課長が東京で台灣電力會社創設につき當局としての見解を發表してゐるが、自家發電に對する企業者の考へ方につき誤解があつてはならぬといふ老婆心からであらう▲此の東台電力創設につき電力一元化を理想とする台電幹部の態度如何が注目されるが、東京には目下松岡總督府部長と佐々木電氣課長、台電側では松木社長を始め能澤、後藤、林の三理事に辭職の野口平澤兩氏が滯在中である、定めし話はついてゐる事だらう▲東台電力創設につき先見の明を誇つてゐるのは台南州の宮野部務である、何でも昨年の夏頃當部の賛部に交渉して新聞社の協力を得て花蓮港に立寄り花蓮港廳の檜野社長と會談した時、東台灣には大きな電源もある事だし大日本事業が生れねばならないものであるといふ事を深く感じたさうで [illegible]

麗人莊 (111)

竹田敏彥作 伊勢良夫畫

(禁上演)

暗雲(十一)

水野は、激しい狼狽をおさへて「行きますから、ちよつとお待ちなさいよ」

葉子を眺めたが、その眼は必死しく、何かを哀願するやうだつた千鶴子も、意外な光景に黙々として…

「どうなすつたんです…」

聲をふるはせながら、詰るやうに綵紗子に訊ねた。

「存じません…」

綵紗子が、唇を嚙んで言つた時「どうした、どうした……」

お爺の方から駈け出してきたのは、貞吉だつた。葉子は、そんなことに頓着なく、水野を捕へたまま

「卑怯ですわ、何故いらつしやらないの……どうして私達が、そんなに怖いの?」

きつと水野を見据ゑた。貞吉も持て餘して眺めたが、つかつかと降りてきた。

「話はわしがする、弘は入つてをれ……」

を取つた。

水野の袖を攫んでゐる葉子の手

「もう一度應接へ來なさい……」

「參ります、何處へでも參りますわ……」

葉子も眼を吊り上げて

「お姉さま、行きませう」

どかどかと家の中へ上がつていつた貞吉は、姉妹を、再び應接へ送ると、すぐ廊下へ顔を出して、先刻からこの樣子を、怪訝さうに眺めてゐる千鶴子に、

「お嬢さん、誠にお恥かしいことですが、後で詳しく申し上げますから」

弁解するやうに囁くと、再び綵紗子達のゐる、應接へ姿を消した。

「どうなすつたの、あなた……」

千鶴子は、貞吉が入つてしまふと、きつとなつて離の方へ寄つてきた水野に、向けた。

「千鶴子さん……」

水野は、後から從ふ千鶴子に、

「どうぞ私にお構ひなく……」

千鶴子は、ピシャリと室の襖を閉めてしまつた。

水野は、引止める勇氣もなく、がつかりして部屋に歸つた。水野の眼前には、姉のために必死となつて爭ふ葉子の顔、恨めしげに睨めた綵紗子の顔、そして、ぴしと襖を閉ちた千鶴子の顔などが、ぐるぐる渦を描いて、招のやうに泳ぎ廻つた。

「俺が悪かつたのだ……」

水野は、あれほど約束しながら父の言葉に動かされて、千鶴子に心を動かした自分の弱さを省みた。

隣の千鶴子の室では、密り支度でもしてゐるらしい物音が洩れてきた。

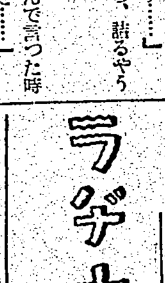
應接では、よほど葉子が昂つてゐるらしく、貞吉は、なかなか引揚げてこなかつた。

部屋の前まで來ると、水野は千鶴子を招き入れやうとしたが、千鶴子は、もうすつかり機嫌を損じてゐた。

「いいえ、あなたは、綵紗子さんと仲よくしてゐらつしやい……」

つんと、背を向けて、自分の部屋へ入つてしまつた。

ラヂオ



朝

【七・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂(レコード)ピアノと管絃樂「二十五曲」ピアノ協奏曲(ラヴエル作曲)ピアノ・ジヤクリーヌ・ブランカール、巴里フィルハーモニツク管絃樂團

【八・〇〇】ニュース

【八・〇五】國史講座(臺北)人物と歷史(第二十五講)(臺北)

【九・四五】家庭講座(臺北)紡績の家庭經濟(第六講)着物に就て 村山男

晝

【一一・三〇】臨時官報ニュース(各局)

【一一・五九】正午の時報 東京公示事項(各局)正午の放送番組發表(各局)

【〇・一〇】晝間娛樂曲(レコード)深曲 一、航行進斷 佐藤惣之助

晝間娛樂時間

深北午後〇時一〇分 永田絃次郎

一、歌謠曲「航行進斷」(佐藤惣之助作詞 佐賀長助作曲)

二、「南支那海より」(佐藤惣之助作詞 田村しげる作曲) 靈 まさる

三、「空の戰友」(長田幹彥作詞 細川潤一作曲)

四、「吼えろ銀翼」(長田幹彥作詞 細川潤一作曲) キング愛國合唱團

五、「ああ愛國の血は燃えて」(佐藤惣之助作詞 佐賀長助作曲) 永田絃次郎

六、「祖國の娘」(大川邦夫作詞 北村律作曲) 井口小夜子

七、「母子船頭唄」(佐藤惣之助作詞 細川潤一作曲) 新橋みどり

八、「曠野の夕陽」(林明波作詞 島田逸平作曲)

合唱と管絃樂

東京・午後八・〇〇

アウグスト・ユンケル合唱團

日本放送交響樂團

指揮 アウグスト・ユンケル

鎮魂曲八短調(ケルビーニ作曲)(歌詞大意)

一、永久の安息を彼等に與へ給へ、主よ永久の安息を彼等に與へ給へ、主よ

二、怒の日

怒りの日その日にダヴイデとシビラの言へる如くこの世は灰となるべし嚴かに一切を糺さんとて判官の現はれん時人の恐れは如何ならん渡り凡ての死者を召しません、判官に答へんとて人々の復活せん時死者も萬物も恐れおののかん此世を裁く一切の事を載せし記錄はやがて讀まれん、判官の其の座に着かん時隱れたる事は悉く露はれ如何なる罪も報いを免れざるべし其の時不幸なる我は何とか言はん正しき人さへ恐れ慄くべきに我は

我は主の前にひれ伏して再び慈悲を受けたる者は狼狽して地獄の火に投ぜられん時、我を呼び給へ、我心は悔恨の爲に灰の如くなれり願くは我が最後の時に御心をかけ給へ、涙のその日より罪人は救かれんと墓の中より出るなり、ああ神よ彼等を助けたまへ、やさしきイエス主よ、彼等に永久の安息を與へたまへ

四、神の小羊

世界の罪を負ひたまひし神の小羊よ彼等に永久の安息を與へたまへ主よ、汝はやさしくましませば、願くは永久の光明の長へに汝の聖衆と共に彼等を照さんことを

そも誰に助けを求めんか、恐るべき威嚴を具ふる主よ救ひを求めずして民を救ひたまへ

三、やさしきイエス

やさしき耶蘇よ我が人の世に降りしは何の爲なりしかを想ひ給へ願くはかの日に我を救ひ給へ

端唄(東京八・三〇)

唄 直次 三味線 つや 榮

一、「つがひはなれぬ」

番離れぬ鴛鴦はちつとみちやないかいな春は花秋は月ほどまん円に仇な浮世に隅田川よいのさくあなたくと浮世にすみだ川

二、「いろけないとて」

いろけないとて苦にせまいもの賤が伏家に月がさす見やれ養浪にも花が咲く田舍居りに袖褄ひかれ今宵逢はうと目つかひに招く合圖の小室窓海に殘る露の玉と詠んだが無理かいな

三、「夜ざくら」

子供の時間(臺北)午後七時〇〇分

うたのおけいこ(七)

小關正男

(おりこうな子供)(久保田宵二作詞 山本芳樹作曲)

夜櫻や浮かれ鴉がまいくと花の木影に誰やらを待つわいなとぼけさんすな芽吹き柳の風にもまれてええふわりくとおおさうちやいなさうぢやわいな

室內樂(臺北)午後九時四〇分

絃樂四重奏曲第一番へ長調作品十八ノ一番(ベートーヴェン作曲)

第一ヴアイオリン 久保元雄

第二ヴアイオリン 三浦三吉

ヴイオラ 星野幸雄

セロ 松山寛

ベートーヴェンが室內樂曲作者の王であることは誰でも知つて居るの

であるが特にヴアイオリン屬の四重奏曲に於ては空前絶後の名作を殘したのである、彼のピアノ奏鳴曲はピアニストの寶典であり、交響曲は音樂そのものとしては人間の持つ至高藝術ではあるが、今日の吾人の耳に眞に快適な樂を與へるとは限らぬのであるそれは彼のとは比較にならない不完全な樂器のものであつたからである、然るにヴアイオリン屬はベートーヴェン以前に於て既に現代と全く同じ樂器が完成され、一天天才作曲家モーツアルト・ハイドンによつて完全な技術が示されてあつたことは音樂愛好者にとつて何たる幸であつたらう、ベートーヴェンの性格と時運とが絃樂の持つあらゆる美しさを創り出し十七の四重奏曲を生んだのである、今夕放送の第一番は最も形式の整備した力作で作曲者がこの傑作集の劈頭に位するに最も適しいと考へたものであらう、今夕演奏の四重奏團が研究發表の第一回として此の曲を選んだのも所以あるかなである、ただ時間の都合によつて輕快な早やアダヂオ輕妙なスケルッオを省かざるを得なかつたことは遺憾である

夜

【六・〇〇】子供の時間 北京(五年)古寺武利

【六・〇〇】(東京)端唄と端唄「旅に都風他十二曲」銀合コドモ會、ピアノ伴奏 長谷佳季

【六・二〇】コドモの新聞(東京)

【六・二五】講演(京都)支那民史上に見る戰爭と言論 宮崎市定

【六・五五】カレント・トピックス

【七・〇〇】子供の時間(臺北)うたのおけいこ(七)おりこうな子供 久保田宵二作詞、山本芳樹作曲 小關正男

【七・一五】前線より

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】國民歌謠(東京)新體道唱歌・直江津・金澤(相馬御風作詞、杉山長谷雄作曲)指揮 杉山長谷雄、合唱 東京放送合唱團、伴奏 東京放送管絃樂團

【七・四〇】上海より

【八・〇〇】合唱と管絃樂(東京)アウグスト・ユンケル合唱團、日本放送交響樂團、指揮 アウグスト・ユンケル、鎮魂曲八短調(ケルビーニ作曲)一、永久の安息を與へ給へ 二、怒の日 三、やさしきイエスよ 四、神の仔羊

【八・三〇】(東京)一、いろけないとて 二、つがひはなれぬ 三、夜櫻、唄 直次、三味線 つや榮

【八・四〇】連續ラヂオ小說(東京)土と兵隊(上)(火野葦平作)德川夢聲

【九・一〇】時事解說(東京)「時局の新段階」田邊義和

【九・二九】九・四〇時報(東京)

【九・四〇】室內樂(臺北)絃樂四重奏曲第一番へ長調作品十八ノ一(ベートーヴェン作曲)第一ヴアイオリン 久保元雄、第二ヴアイオリン 三浦三吉、ヴイオラ 星野幸雄、チエロ 松山寛

【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞聯合提供ニュース(各局)公示事項告知事項(各局)局報各局明日の放送番組發表(各局)

家庭料理獻立

臺北午前一〇時一五分 臺北家政女學校 龍 秋子案

「煮込おでん」

材料=大根中三本、里芋中五個、こんにやく一枚、竹輪小五枚、糸こんにやく四〇〇瓦、ちくわ二本、千瓢少量、醬油、調味料

煮出汁

「ほうれん草いそまき」

材料=菠薐草小五束、淺草のり二枚半、醬油、大匙三杯、調味料少量

連續ラヂオ小說(東京午後八・四〇)

「土と兵隊」(上)(火野葦平作)

德川夢聲

土と兵隊は一作によつて今次事變の生んだ最高傑作文學中の白眉と稱せられた火野葦平の作とした、この作品は作家が兵隊として實地の戰線に於て書いた [illegible]

商業登記公告

法人登記公告

●財團法人小選辨護會(變更)理事...

●株式會社大利洋行(變更)

●株式會社華南銀行(變更)

[illegible] 臺北地方法院

因大阪商船出帆 臺灣

◎基隆出帆(△印船客お斷り)

神戶行 高砂丸 十一月四日

門司行 蓬萊丸 十一月五日

厦門・香港行 福建丸

上海行 廣東丸

鹿兒島・北鮮行 河南丸

沖繩行 湖南丸

蘇澳・花蓮港・海東行 めなど丸

比律賓行 がんぢす丸

西貢盤谷行 たるしま丸

近海郵船出帆 基隆

大和丸 門司神戶行 十一月九日

富士丸 上海內地行 十一月七日

諏訪丸 香港歐洲行

伏見丸 十一月十九日

辰馬汽船出帆

宮殿丸 阪神・京濱・名古屋行 十一月上旬

大連汽船出帆 基隆

山西丸 大連直行 十一月十二日

山東丸 十一月九日午後五時

丸一組 基隆濱町 電話 八九、八〇〇

株式債券賣買

㊁大阪屋商店

台北市壽町 電話 三五四一 四五〇七 四五〇八 七〇八九

內科 秋山內科醫院 京町二丁目 電話五九九八番 (入院室完備) 秋山爲夫

產婦人科 福田醫院 大和町(高砂橋) 電話六九五四番 (病室完備) 醫學博士 福田義雄

耳鼻咽喉科 藏田醫院 京町二丁目(春日通り) 電話五三八七・五六三五番 (病室完備) 醫學博士 藏田惟人

小兒科 武藤醫院 表町二丁目(中央隣り) (入院隨意) 電話四八五九番

眼科 塚原眼科醫院 表町二ノ八 電話三四三五番(鐵道ホテル前) (入院隨意) 醫學博士 塚原義夫

產婦人科 鶴田醫院 京町二丁目(室通り) (入院隨意) 電話四一九七番

外科 肛門病科 X線 菅野醫院 本町三丁目(室通り) 電話五五六六番 (病室完備) 醫學博士 菅野尚夫

外科 皮膚科 泌尿器科 X線 一番ヶ瀨醫院 本町一丁目五番地 電話二一七八九番

外科 肛門病科 菅沼醫院 本町三丁目一番地 (入院隨意) 電話二九五四番

小兒科 関屋醫院 京町一丁目五二番地 (入院隨意) 電話三六七二番

皮膚科 泌尿科 性病科 千本醫院 京町一ノ五二(郵通り) 電話六六八番 (病室完備) 醫學博士 千本信次

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 三艘丸醫院 表町二丁目二一番地(室通り) (入院隨意) 電話四八五五番

耳鼻咽喉科 天野醫院 榮町一丁目八番地 電話四四〇一番

內科 小兒科 天野醫院 榮町台銀前 電話三二五三三番 (入院隨時) 醫學博士 天野一男

口腔外科 レントゲン科 道野齒科醫院 台北市京町二(春日通)貯蓄銀行横通り 電話七〇六一番 道野次郎

小兒科 信生堂醫院 末廣町二丁目 電話五五五六番 (病室完備入院隨時) 森田晝子

天皇陛下には 宮中三殿に御親拜

明治節祭の御儀を行はせらる

【東京二日發同盟】三日事変下に再び迎へた明治節の佳き日漢口は既に陥落して皇威を彌が上にも宣揚し奉り菊花薫高くも晴るこの日宮中三殿におかせられては天皇陛下御親拜の下に厳かなる明治節祭の御儀を行はせられた、御恒例による賢所殿の御儀は時局に鑑みさせられて御取止め遊ばされたと承はる、畏き極みである、この朝賢所には二條祭典長以下奉仕して御扉を開き神饌幣物を供し奉り二條祭典長は、恭しく祝詞を奏し奉つたが

天皇陛下には午前十時黄櫨染御袍の御束帯神々しく内陣の御座に御參進御親拜あらせられ、次で皇靈殿、神殿においても御親拜、諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられた、午前十一時頃には秩父宮、同妃兩殿下を始め各皇族方に御參拜御祝詞を受けさせられ、近衛首相以下文武百官は午前九時より相前後して參内、東御車寄にて參賀し奉つた、なほこの日明治神宮へ八束掌典を勅使として參向、奉幣せしめられた

長期戰の決意も固く 全國民一齊に奉祝

事變下に明治節を壽ぐ

【東京二日發同盟】大陸に勝戰の銃後に歡呼湧く三日、事變下第二年の明治節はまた全國民が勝利の祝賀から建設の決意へ緊褌一番躍進の第一日である、この日午前九時ラヂオ、サイレンを合圖に全國一齊に國民奉祝の默禱、各學校官衙に祝賀式典の幟が掲げられればこの時近衛首相は國民と世界の注視の裡に漢口陥落に備ふる帝國不動の方針を聲明し自ら官邸のマイクを通して東亞の和平と永遠の興隆に向つて進むべき日本國民の大道を差し示した、漢口、廣東の前線に後方に戰地で再び佳節を壽ぐ實戰の皇軍將兵が鯨き渡り帝都は雨天に拘らず明治神宮を中心に大帝の御遺業を仰ぎ奉る赤子の感激の歡びと重なる奉祝の參拜、陸戰隊の行進その他數々の行事で未曾有の賑ひを呈した

臺中　【臺中電話】臺中州廳、市役所其他各官衙では明治節當日午前十時より夫々御眞影奉拜式を擧行した

【臺中電話】臺中市に於ける第七回體協祭式典は午前十時半より市内各小公學校校庭及び公園ラヂオ塔下に於て市民多數參加の下に行はれ午前十一時頃愛國行進曲を高唱、万歳を三唱して散會した

花蓮港　【花蓮港電話】花蓮港廳では三日午前九時から廳長公室で高原廳長外全職員參集し明治節奉拜式を行つた

羅東　【羅東電話】羅東神社三日の大祭は秋晴の祭典日和に恵まれて皇軍武運長久、國威宣揚祈願の爲め參詣者は早朝から參道を埋め祭典は午前九時半より神殿にて盛儀に行はれ丸太郡守幣帛供進使として參向、各參列代表者の玉串奉奠あつて後、中祭式に依り明治節祭を執行正午閉式、引續き子供相撲を皮切りに各種催しが行はれた

大臣室にどつかり 名調子で一席

首相ラヂオで呼びかく

【東京三日發本社特電】三日明治の佳節一週間に亘つた武漢攻略の祝賀行列も一日で終り長期建設への發足を自ら新たにするこの朝ラヂオにより帝國の方針を中外に具く國民に呼掛ける近衛首相の颯爽たる演説が首相官邸から放送された、近衛首相は特にこの放送を重大視し二日夜は官邸日本間に泊り込み、定刻九時前モーニングに威儀を正して一階南側大臣室に入りマイクを前に窓際の大きなデスクにどつかり構へる、九時十分鯨井アナウンサーの紹介したアナウンスに引續き近衛首相の口演が始まつた、國旗のはためく街には折柄そぼ降る冷たい小雨もかまはず通行人が足を止めて熱心に耳を傾ける、口演は快調を得へられる首相の征服振りを要請する様に力強い聲で續けられる

蔣政權は事實に於て一地方政權に頽落し終つたのであります、我が日本の眞に殲滅するところのものは支那の滅亡に非ずして支那の興隆、支那の征服に非ずして支那との協力にあるのであります

この辺りから倍えたバリトンに一段と力が籠る、世界新平和體制の將來を凝望して説き

眞の戰ひは今始まつたのであります、我々は上下一致國民を以て内外の整備建設に邁進しなければならぬのであります

と國民に堂々と呼掛けて丁度二十五分廻れ九時三十五分口演を終つた、近衛首相も痛快な位の色を見せたが素晴らしい出來榮えで國民の感銘も一入深かつた

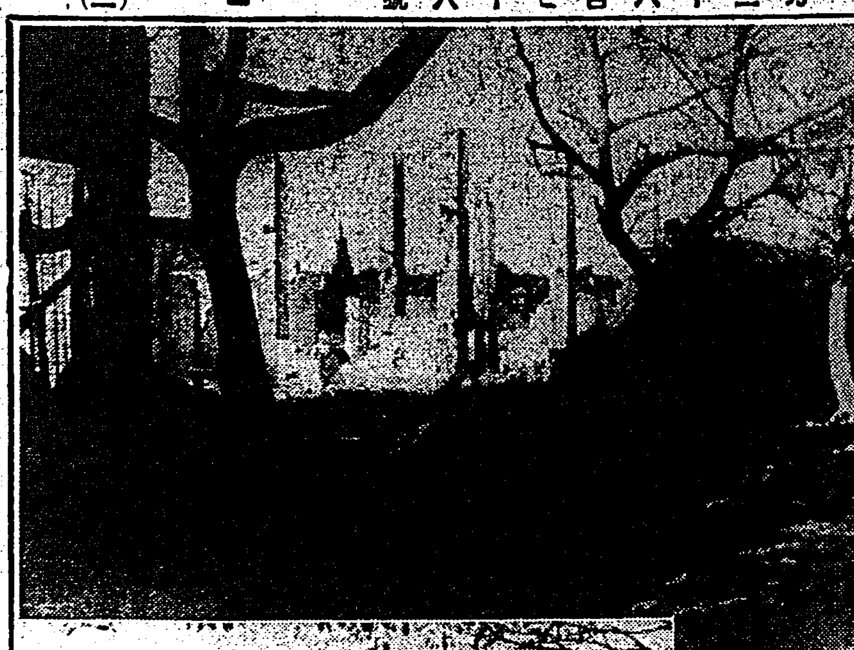
明治節奉祝講演會　明治節奉祝講演會は三日午後七時半から第日講堂にて開催、國歌合唱、皇居遙拜の後先づ諸氏の講演および劍舞、詩吟が代演あり、最後に万歳を奉唱して同九時、盛會裡に散會した

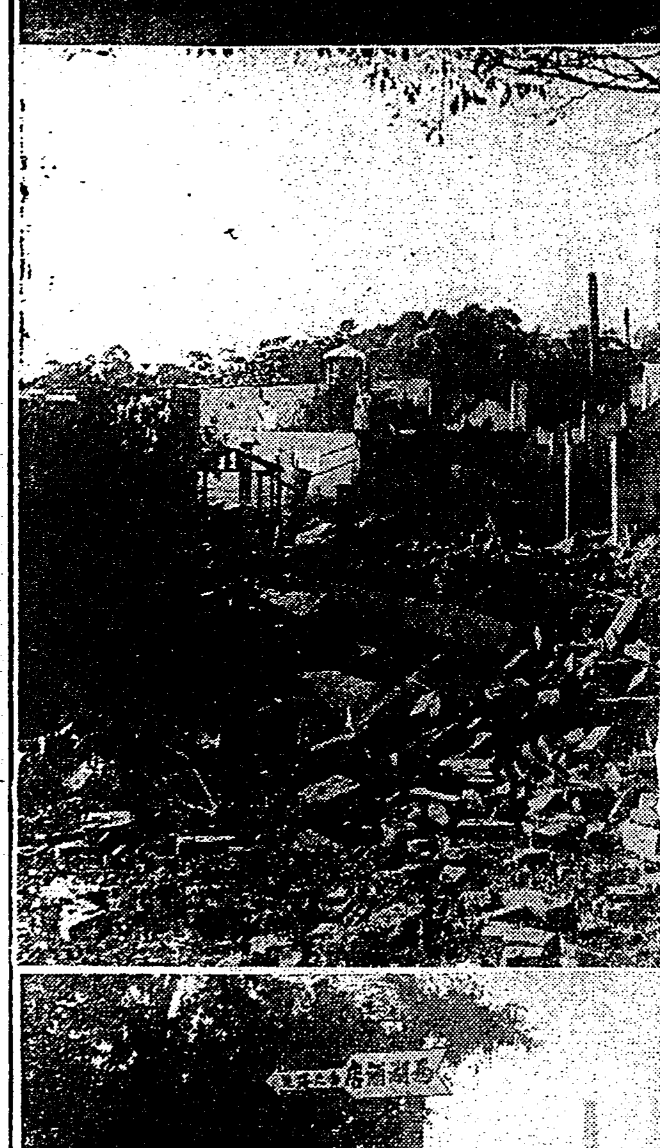
一、明日の問題　緒方武虎氏
一、武士道　松尾寅吉氏
一、最も日本的なるもの　力丸慈圓氏

軍艦旗一色の日

きのふ制定五十周年記念

【東京三日發本社特電】十六條の旭光に四海制覇を表徴し眞紅の色に護國の赤心を示す軍艦旗が燦へつてより五十年、而も支那海に長江に帝國海軍の武威愈々高く制定記念日が期せずして燦然たる明治節と合致し三日の軍艦旗制定五十周年の祝賀は全國一齊に行はれ我が海軍近來に見ざる盛大な行事を繰り擴げた、この日海軍全艦船、部隊、學校では等しく軍艦旗を掲揚長官の訓示に榮光燦たるその歴史を回顧したが帝都には横須賀海軍陸戰隊一箇大隊が大軍艦旗を先頭に歩武堂々市中行進を行ひ全市を軍艦旗一色に塗り潰した





廣東戰線　（1）（2）は廣東市内の空爆の跡（3）は遙かに望む惠州の五重塔　永井特派員撮影　總督府許可濟

早くも活氣到來

裏路に難民の姿がチラホラ　廣東の治安全く確保

（廣東にて濱中本社特派員）市内を歩くと二日、一日と活氣がついて來るのがよくわかる、到着當時は我が兵隊さん以外殆ど人影も見なかつたのが今では何處を歩いても數人の支那人がゐる、どんな淋しい辻でも裏路でもこそくとやつてゐるのだ、女の姿もめつきり多くなつた、四辻で子供が遊戲をやつてゐる、點頭を向けると顔を見いく逃げ出したがそれでもみんな日本の兵隊さんが一般民衆には決して危害を加へるものではないと云ふ事がよく理解出來る様になつたのである

とある汚い家の中で妙な物音がするので覗いてみると爺さん連中四、五人が將棋の駒を弄ばしてゐるのであつた、彼等にとつては政權の何ものよりも眞實長閑な生活がほしいのである、天下の形勢よりも盤上の形勢の方がより重大な意義をもつてゐるのであらうか

お婆さん達は裳を揃つて歩く、松葉杖の女が數人連つて歩く、若い男も歸つて來た、頭のへつた男達が皆をくはしてくれと哀願してゐる、變な眼で見られない様にと記者の前でわざわざ擧手の禮をしてみせるのがある、ここ數日中に廣東市の人口は急激に増えて來た模様である、まだ續々と復歸する、最初之程までさざやかに逃げ去つた市街はないと云はれ又これ程迄に日本軍に親しまぬ市民はないと云はれてゐただけにそれだけ一層急テムポな變化は眼に立つのだ、市民防衛團は彼等にとつて今は何の存在價値もない、土匪も今に取り除かれるであらう、市内は陸軍の兵隊さんや憲兵が警備し沙面通りに近い河岸には陸戰隊の海軍將兵が嚴然とつ立つて陸海協力の治安維持が完成された、大廣東の息吹きは日毎力強くなつて行くのである

氣早やな爆撃行

荒鷲隊の活躍に胸躍る

【〇〇船中にて濱中本社特派員發】廣東への從軍途上記者は〇〇丸に依り海軍前進基地〇〇を見る機會を得た朝からニュースは廣東への皇軍突入を傳へて海軍將士の顔色も緊張其ものである、午前十時我が海の荒鷲隊は見事な〇機編隊を以て夫々重さうな爆彈を抱いて翼上つて敵陣へ行つた様な身輕さしか感ぜられない、翔けしさの一瀉くのは當然である、海は靜かである、島々の影も平和である、何處に戰争があるのかと思ふ程である、僕たる海軍の爆撃行の壯觀だ、甲板から帽子を振る、燦たり、機翼の旭日は輝く、午後ともなれば皆身輕になつて歸つて來る、一寸そこらへ散歩にでも行つて來たやうな、如何に足搔いても出來ない、蔣政權の最期に皇軍將士は息の根を止める爆彈の贈物をするのである

虎門砲台攻撃の報至る、陸軍に從軍して端しなくも海軍の活躍を目の辺りに見る事の出來た事を記者は非常に喜んだ、記者も愈々廣東へ行く、廣東へ、廣東へ、一年待望の廣東へ

（記者を乘せたタンカー・ボートは走る（この稿還着））

蓮岡大尉と出會ふ

【廣東にて濱中本社特派員】一日記者は到着した部隊長に會へなかつた蓮岡大尉に偶然〇〇で會ふ事が出來た、何しろ忙しいのでお互の逢の來た事を知つてゐながら御前話も出來ずに……言葉だけではなくほんたうに氣の置き合う様に云ふのである、最前指揮官にも面會させてあげたいのだが今は忙がしくてわづか二、三の人達としか會つてゐない有様だからあしからず、但し非常に元氣ですと結ぶ、〇〇軍をあざやかに自分で運轉して記者に便乘をすすめたものである、戰線で知つた人に會ふ事は非常に嬉しいものである

富士月子の一行きのふ來臺

女流浪曲界の第一と言はれる富士月子の一行は三日基隆着港の高砂丸で來台、午後一時台北着後直ちに關係方面に挨拶廻りをなし同夜から榮座で口演し浪曲ファンの人氣を呼んだが今島八日間の長期興行で台北の榮座では三、四、五の三日間である、一行は富士月子を初め京山福道、富士陽子、富士羽衣、梅中軒鶯童、廣澤虎造、竹川馬生、富士三保子、東家樂太夫といふ豪華連の顔揃ひである（寫眞は本社に來訪した一行、前列右から四人目、羽織を着てゐるのが富士月子）

萬吉丸發見さる

去る一日出漁したまま行方不明となつた台北州蘇澳郡下の發動機漁船萬吉丸は三日午前六時同郡下馬寮沖合に漂流中を羅東水産會社所有明大成丸が發見、救助曳船の上同八時半無事歸港した

邦人引揚げ後も 廣東に殘つた本島人

通譯に採用されたが雲隠れ

【廣東にて濱中本社特派員】去る二十八日〇〇部隊長が珠江埠頭を歩いてゐると傍にゐた男が非常に巧に日本語を話してゐるので不審がつて尋ねると

私は本島人ですよ

と立派な將校から言葉を掛けられたことを光榮として感激したものだ部隊長以下軍に從ふ者以外に本島人はゐない筈だとビックリして問ひただすと右は台北出身の要正成と云ひ長らく廣東にあつて船會社關係の商賣をやつてゐたが事變による邦人引揚後も唯獨り妻と共に踏み止つて支那人にまぎれ身に迫る危險に生きた心地もなく今日まで暮してゐたのであると云ふ部隊長もそんな事なら今からすぐでも軍の通譯に使ふからやつて來いと別れたが翌日は姿を見せず翌翌日の廿日には沙面でまたひよつこりと出會して

どうしたのだ、早く來たらよいだらう

と云ふと

はい、すぐに參つて御國の爲に一生懸命に働くつもりです

と答へ〇〇部の通譯として働く事になつた、同人は年齢卅九、六歳、市内に住家を持つてゐるが部隊長も多忙の裡の對面とてそれ以上に詳しく聞く事も出來なかつた記者はこの日一日中足を棒にしてそれらしいところを訪ね歩いたが遂に同人を發見し得なかつた、未だ軍本部に姿を見せないがいつかきつと現れるであらう或ひは姿を出し得ない理由でもあるのだらうか、記者は同人に會つて邦人總引揚げ後の皇軍占領までの廣東の状況をきくのを樂しみにしてゐる

伊國機の歡迎プロ

島都では旺んな擧式

盟邦伊太利の空の使節伊太利飛行機は既報の如く大體本月第一週内に羅馬を出發する事になつて居るが日時は今の處未定で、本島に於ては督府加藤外務部長が委員長となつて歡迎式を催す事となつたが、當日は午前中に着する場合も台北一泊の場合も飛行場に於て歡迎式を行ふに止め搭乘者の疲勞慰安の心組で簡素に次の如く行ふ事となつた

イ　伊機着陸前一時間及び着陸と同時に夫々花火を打揚ぐ
ロ　歡迎の人文字は場内の都合で取止め、場の一隅にベングエヌート（歡迎の意）の伊語を布地で表示する
ハ　着陸と同時に伊、日兩國歌を演奏（總督府音樂隊）
ニ　搭乘員兩名に對して、總督、軍司令官、交通局總長、臺北州知事、臺北市尹、本社、大朝、伊領事より贈られた花束を夫々贈呈する
ホ　歡迎式次第は長官祝辭（城村翻譯官伊語通譯）、搭乘者の答辭（伊領事日本語通譯）、日本酒で乾杯、長官發聲にて伊帝國万歳齊唱、伊領事發聲にて大日本帝國万歳齊唱、伊機メッセーヂ發表
ヘ　入場者は官民有力者約三十名及び小公學校兒童（各校代表廿名）のみに制限されて居る
ト　伊機離陸の時は約五分間前に花火を打揚げ、誘導機三機が飛翔する事になつて居る

一萬五千人の若人 日比谷で體育大會

銃後體育運動の大繪卷

【東京三日發同盟】聖戰下、若人の躍動たる精神と健全なる體位を世界に顯示すべき大日本體育協會主催の國民精神作興體育大會は三日明治節の佳き日を卜して日比谷公園の開會式で

開幕　され明治神宮外苑各競技場を中心に全國に展開する銃後體育運動の盛觀が一万五千人の若人に依り展開された

この日初冬を思はせる様な寒空ではあるが國を擧げての祝日に午前八時四十分先づ秩父宮殿下より御下賜の大日章旗を捧持する乘鞍大選手を先頭に體協下村會長平沼副會長以下の役員も夫々威儀を正して明治神宮に參拜、意義ある大會の開催を御奉告申上げれば一方、午前九時四十五分日比谷公會堂前廣場に參集した二十六團體五千の競技者は夫々自己の競技を表徴するユニフォーム或は

制服　をつけ各團體旗を先頭に縦列を立て國體旗を最前面にして公會堂前に設けた式場に向つて整列、司會者末弘理事長マイクを通して

嚴粛　裡に帝國の神に額き力強く開會を宣言する、次で全員の國歌奉唱「國の鎮め」吹奏裡に明治神宮遙拜、戰歿將士慰靈の默禱を捧げ、續いて皇軍戰捷祝賀、武運長久祈願の後、近衛首相、木戸厚相、荒木文相の祝辭が夫々代讀されて十時十分式を終へた、秩父宮殿下御下賜旗を捧持して大行進は宮城前で皇居を遙拜して海軍省、陸軍省を訪問感謝の意を表した後、靖國神社前に到着、午後一時過ぎ散會した

九段社頭で體操祭

全國から五千名が參加

【東京三日發本社特電】全國五十万人動員を目指す全日本體操聯盟の市部に於ける體操祭は三日午前十時半から九段靖國神社境内廣場で國民精神作興體育大會の一部門として行はれた、都下男女中等學校生徒、青年團、愛國婦人會、ラヂオ體操會會員、實業團、消防等十名が參集、先づ君が代奉唱、國旗掲揚、明治神宮の遙拜、平沼會長の式辭あつて現役の大進大尉を音頭にて默禱一分間、終つてお馴染みのJOAK江木アナウンサーの號令にJOAK全國中繼による日本體操を一齊に行ひ十一時半閉會した

新竹社會館 きのふ落成式

新竹社會館の落成式は既報の如く三日午後一時より吉田市尹以下方面委員、工業關係者等列席の下に落成式を執行、終つて同一時四十分より赤堀知事外來賓多數參列開館式を擧行同二時半閉會したが今後は各種社會事業の連絡協調を圖ると共に皇化運動にも乘出すべく事變中は特に出征軍人遺族の救護に大童の活動を行ふと

[illegible]

蕃害犯人縊死

既報、三十一日羅東郡蕃林附近兇蕃所新太平山集材夫奥西米、陳竹根の兩名をキアンラワ溪左岸の索道に於て殺害した台北州蘇澳郡ピヤハウ社蕃砂歐?名は三日午後一時犯行現場附近の山中に於て縊死體となつて發見された、同社約五百名の大南澳平野への移住は三日異常なく完了し同日午後一時より大井郡守、金原州理蕃課長、浦公警察課長等多數參列の下に移住式參拜を行つた

鑑賞者一萬五千

府展第一回の延人員

事變下の美術シーズンを飾つた台灣美術展覧會…に恵まれ盛況裡に…あつた、府展と並行して開會した…[illegible]

警務班が優勝

新竹郷軍の銃劍競技

【新竹電話】郷軍新竹市分會では三日明治節に當り公會堂で第二十四回通常總會を開催、赤堀知事、菅佐市尹、神宮少佐外來賓多數臨席、滞りなく總會を終へ、慣例の軍刀術、銃劍術競技會を公會堂前廣庭に於て開催後賑やかな野宴を催し午後六時閉會した、競技會成績左の如し

△優勝班　警務部班
△個人勝者　銃劍術部　一、森久次郎（警務）
軍刀術部　一、樋口毅三郎（新竹）
△市尹賞　森久次郎（銃劍術）

梶山の收賄額 一萬圓に上る

身柄を一先づ送致

【新竹電話】既報、新竹州刑事課にて検擧取調べ中の竹南郡分庄林投信組公業の收賄額に絡んで新竹地方法院竹南出張所長梶山兵館、この收賄事件は其後取調べも一段落ついたので三日同人の身柄を一先づ新竹地方法院検察局に送致した所同人が既報同公業財産整理委員林序鯨等から受取つた金額は約一万円と見られてゐる

海山神社奉納相撲大會　海山神社奉納の相撲大會並に撃劍大試合は三日午前十時より同神社境内に於て盛大に擧行されたが相撲團は深州組に凱歌が上り午後七時盛會裡に閉會された

籠の鳥ドロン 基隆遊廓で二件

【基隆電話】基隆市田寮町遊廓に娼妓のドロン二件

其一　大富樓抱へ娼妓豊丸こと田上はな（三）は去る廿四日午後九時頃客での馴染客鎭翁昌町元寡官商屋柯春渾（三）と共に名を取つて外出すると稱して手に手を取つて外出した儘何日經つても歸樓しないので基隆署で各方面に手配中のところ二日午後十二時頃市内大鹿路四五四陳寡舍方に愛の巣をつくつてゐるところを山本、森、邱、黄兩刑事が探知同家を襲つて逮捕

其二　この事件より先に初音樓抱へ娼妓音葉こと川筋い上子（三）は矢張り宿ての馴染客で最近まで足繁く通つてゐた非タクシー主人是枝省喜（三）と示合せて、一寸出てくるからと是枝自ら運轉の北一〇一三號のタクシーに乘つてドロンを極め込んだ

基隆技藝の弓道大會きのふ終了

【基隆電話】基隆市技藝女學校に於ては三日の明治節に際して恭謝と併せて女子體育向上と精神鍛錬の趣旨の下に生徒並びに公益社女子弓道部員の弓道大會を公益社弓場に於て開催したが、午前十時先づ宮城遙拜、荒川校長の訓示に初まつ…

洋畫家懇談會　第一回洋畫家懇談會　西洋畫家倉員中澤弘光、大久保作次郎及び野村桃雨の三畫伯を中心として本島在住洋畫家懇談會が四日…

廈門羽衣支店三日開館！
本店及びダンサー、女給大募集
廈門支店御希望の方は至急御來談下さい。
西門町　羽衣會館

父李金沐儀…死去致候間此段謹告致候
追而本日午後五時半同院ニ於テ告別式相營ミ申候
昭和十三年十一月四日
臺北市入船町六五
男　李金貞
妻　李鳳
弟　李添弟
親戚總代　李宜
友人總代　伊藤道三

三女福田ゆう儀
事態急變十一月二日午後十時三十六分死去致候間此段謹告候
追而本日午後二時ヨリ自宅ニ於テ神式ヲ以テ告別式相營ミ候
昭和十三年十一月四日
臺北市新榮町一ノ六
父　福田榮家
親戚總代　伊津野眞月
友人總代　瀬戸山兼斌

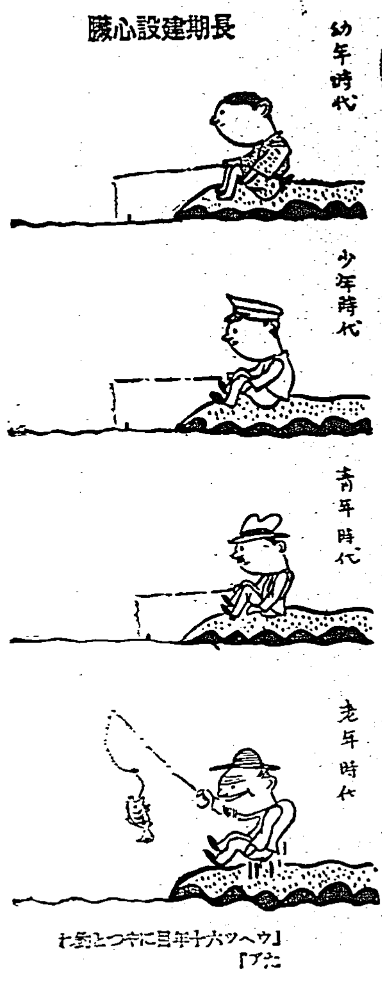
茶山喜六儀急病ニテ死去致候ニ付此段謹告候
追而告別式ハ四日午後二時西本願寺別院ニ於テ相營ミ申候
男　茶山勇治
妻　茶山トナ
親戚總代　東好太郎　有馬子雄　中島楠夫
友人總代　佐藤竹太郎

けふの天氣
△臺北地方　東の和風晴一時曇
△北部地方　東の和風晴一時曇
△昨日の氣温　最高二九・九度（午後三時）　最低二一・一度（午後七時）
（臺北測候所發表）

…午後七時半より臺北市公會堂にて開催される事になつた、…集つて來會されたしと（電話三…）

國盛　空前の大安売
コノ絶好ノ機會ニ　賑々シク御來觀下サイ
★商品券御所持ノ方ハ　コノ際オ引換願ヒマス
11月5日ヨリ
★★★★★
和洋雜貨　運動用品　履物・時計　貴金屬　其他一切
國盛　小売部閉鎖大売出
全商品残らず　赤札付大安値！
台北本町　國盛進商行

台日まんぐわ



馬公の體操祭

十一月三日明治節に於ける體操祭は澎湖廳下各街庄に於て夫々各自盛大に行はれたが、馬公街主催體操祭及其行事は三日午後一時から馬公第一公學校校庭に於て實施、會長三浦街長に依つて國旗掲揚、國歌齊唱、明治神宮遙拜、會長挨拶、伊勢神宮の方向に向ひ最敬禮をなし武運長久祈願をなし終つて合同體操の後、會長發聲で万歳三唱して式典を終り體育記念行事に移る、先づ公學校兒童の元氣の好い鐵道野試合から後[?]男万七副班長の計港指揮に依る救護班の救護訓練、愛國婦人、國防婦人團の大球送り、各團選手競走、小學校女兒童の遊戯、各團選手六百米競走、公學校女兒童の遊戯、壯丁、青年工作隊各團の八百米繼走、水產學校對小公學校の八百米繼走、綱引相撲體操等何れも朗かに活潑勇壯に行はれ、万歳三唱、國旗降納あつて解散した、本日は相當の季節風もあつたが、兩司令官、廳長其他軍官民多數の來觀並に見物人あつて時局的の盛況が見られた

宋屋公運動會【中壢電話】

中壢郡宋屋公學校では來る九日午前九時より同校運動場に於て秋季體育會を開催する

地方近事

東港 ▲精神訓練に野營 東港郡林邊庄溪州青年團若子内分團では五、六兩日に新埤庄崎霧に於て精神訓練の爲め平間團長外職員八名分團長四名は團員二十八名引率の下に二日間に亙る野營演習旅行往復は各自轉車にて強行軍を行ふ

▲和服講習會終る 東港郡林邊庄溪州信用組合では事變以來皇民化生活の改善の一助として去る七月一日より華々しく開會した和服講習會は所定の講習を終へ二十一日午後二時同庄公會堂に於て張組合長、林專務、平間校長以下官民有志多數及講習生五十名參列の下に晴れの終了式を擧行したが今回は成績良好で今後服裝改善奬勵上多大なる效果を收めた

▲初巡視 神保庶務課長は左の日割に依り郡管内狀況を初巡視中
△二日林邊、佳冬兩庄△四日新園、万丹、竹港二庄△六日琉球庄は未定

玉里 ▲明治節と新嘗祭 玉里街明治神社は每月一日午前七時に、又國威宣揚武運長久祈願祭は同七時三十分より執行せられてゐたが十一月一日より各二十分時間を繰り下げ執行せらるる事となつた

▲國防獻金 十月二十一日玉里の國防獻金者は左の通りであつた
十円吉野藝妓一同、五円末小女子青年團、四円荒木ミノル

▲愛婦慰問袋 玉里國防婦人分會では在鄉軍人分會の援助で慰問袋募集中であつたが十月三十一日五百八袋を蒐集し郡役所經由發送することになつた

鳳林 ▲賞金を獻金 左記の各氏は二十八日夜催された假裝行列の賞金を其儘獻金した
二十円江頭好太郎、七円江頭一納、五円奥村正男、三円加茂忠五郎同長友弘(以上國防軍備兵金として)十円吉井タカ、二円中尾リン(以上兩氏は鳳林街より出征軍人家族慰問金として寄贈した)

竹東 ▲貨物運送に荷馬車 長期建設の時代となり今後もガソリン節約は益々必要となるに鑑み竹東郡竹東街官民有志數名が今後貨物運送の円滑を圖るべく差當り馬二頭を購入して目下荷馬車二輛を作製を急いでゐる、尚十一月初旬より營業を開始其成績の如何に依つて今後とも[?]馬を購入する由

柳生旅日記 (25)

小金井蘆州演 若槻六郎繪

三日月の槍

怨讐坊胤榮が、九尺柄の長槍を取直して、エイッと叫んで繰出しましたが、槍は鳥の羽がひを掠つて池の面へ流れる。鳥は驚いて東の方へ飛んで行く。怨讐坊思はず嘆息なし

「殘念至極、鳥を突き損ずるとは未だ腕前が至らぬか」

と獨り言を云ひながら、池の面に流れる槍先に目を移せば、三日の月は池の面に青く映つてをる。その三日月の中央の所へ槍の穂先がスッと出てゐる。怨讐ヂッと打眺め

「月は明らかに水に映え、天地を照れて我が槍は、池の面に映ゆる月の眞只中に添ふ。ウム、これぞ天の教ふる自然の槍術。それにつけても無念なは、此の双鎌さへありしならば、彼の武士にも敗れをとらず、又鳥の羽がひを掠めるにあらず、唯一突に仕留めしものを……」

と暫らくの間槍を付けたまま見詰めてをりましたが、最早全く天の興へと、心に喜んだ怨讐坊、是より寺へ立歸りまして、頃合の木を伐つて三日月の鎌の如くに造り、それを槍のケラ首の所へ縛り付け庭先へ出てその槍をリウくと扱きを入れて使つて見ると、イヤ便利なこと一通りでございません。敵が上段に來る時は、鎌に搦んで刎ね上げる。その他自由自在に變化が出來る、怨讐天を拜し地を拜し

「有難や忝なや、我が一心通じたるか、斯くの如き槍術の極意を授け給ふ、今は怨讐するところにあらず」

と是より怨讐坊、槍師に雛形をやつて、槍の左右に双鎌を付けました。

さてその槍の出來上つて來たのを使つて見ると自分に便利で、敵に取つては、左右へ三尺づつも一の鎌が刃を擴げてをるやうに見えてその邪魔になること一通りでございません。大きに喜んだ怨讐坊門人を悉く集めて此の話をいたしましたから、一同も驚嘆をして、それからそれへとこの事が傳へられて、前にも増して門人は殖えるばかり、この槍を寶藏院の三日月の槍とも申します。又鎌十字の槍とも云ひ、これ以來は怨讐坊以前のやうな慢心もなく、懇切に門人を教へてゐるから、その評判は大したものでございます。

後ち慶長十七年、時の一天万乘の君のお招きに預かり、怨讐坊胤榮御所へ參候いたし、主上の御前に於て、禁庭に百羽の鶴の羽がひを縮め、槍術の妙技を御覽に入れましたので、畏れ多くも大君より、三位の御位を賜はりました。槍で三位の位を戴いた人はこの怨讐坊くらゐのものでございませう。これは後のお話として、怨讐はこの三日月双鎌の槍を編出して、十分に使ひ馴れたる時に、是れならば大丈夫、何日ぞやの武士來れかし、今度こそは此の双鎌の妙技を現して、再度の恥辱を雪がんと、來るを遲しと待ち構へてをりましたが、それツきり十兵衛先生、この寶藏院の道場へは訪づれませぬ。

此方は柳生十兵衛先生、再度怨讐坊を打懲してからは、もう是で彼も天狗慢心の鼻は折れ、眞の修行をするであらうと、そのまま奈良を御出立に相成りましたが、これは十兵衞先生の物好きでなすつたことではない、怨讐ほどの達人、この儘で置いたら慢心のために腕も下り、名を汚すやうなことになるに違ひない、斯くてはこれほどの腕前の者を、如何にも惜しいものであると、怨讐の身の為を思つて、名も名乘らずに打懲しましたが、その御志も忘しからず、怨讐坊天下の名人と相成りましたのは、これみな十兵衞先生の思召しによるところでございます。

蕾なかだち

求職一件一回 金四拾錢
其他 一回 金七拾錢
諸名倍額

タイピスト 優秀なる者若干名 [illegible]

給仕 一名採用 [illegible]

女中入用 内地人 [illegible]

小店員入用 [illegible]

店員 [illegible]

社員 [illegible]

讓力 [illegible]

賣り [illegible]